

玉鬘(陽・保・国・麦・阿・玉)

07 19 | 01 へたゝりぬれとへたゝれと陽国  
07 19 | 01 ゆふかほをゆふかほの陽国ゆふかほ  
保

07 19 | 01 露露を国露も麦阿  
07 19 | 01 わすれわすられ保

07 19 | 01 人のありさまともを人の御ありさまを陽ひ  
とのありさまとも保人を国人の有様共を

麦

07 19 | 02 あはれにナシ保国哀阿※

07 19 | 02 くちおしくくちをしう陽保麦阿

07 19 | 02 のみナシ保

07 19 | 03 おほしいつおほしいつるに陽おもほしいつ

麦阿

07 19 | 03 なをあはれに陽

07 19 | 03 かたみとかたみに玉

07 19 | 03 み給てらうたきものにおほしたれはらうた  
くおほさるれば国

(保※)

07 19 | 03 み給てみたまひつゝ保玉みたまひてつゝ

に国※

07 19 | 04 おほしたれはおもほしたれは保麦阿

07 19 | 04 つかふまつりつかまつり玉

07 19 | 04 御うつろひうつろひ国

07 19 | 04 ほとにほとより保玉ほとに(より)保ほと

に国※

07 19 | 05 たいのうへきた陽

07 19 | 05 みなナシ陽国

07 19 | 05 人〳〵ひと国

07 19 | 05 ほとよりをりより陽ほとに国

07 19 | 06 こゝろよく心よう国

07 19 | 06 をむな君も女きみは陽

07 19 | 06 おほしたれとおほいたれと国

07 19 | 06 心のうちには心中には麦阿

07 19 | 06 こきみきみ陽こ君の玉

07 19 | 07 はかりナシ国

07 19 | 07 おほえには御おほえには保玉

07 19 | 07 おとりおとし陽おとしきこえ国

07 19 | 08 ふかきナシ陽

07 19 | 08 御心さし御心国

07 19 | 08 とりしたゝめかくとりあつめ国

07 19 | 08 なかさナシ陽

07 19 | 09 まいてまして陽国玉まい(し)て保まい(い)  
て玉

07 19 | 09 や事なきやむことなき陽保国麦阿玉

07 19 | 09 こそ(こそ)保あうそ国

07 19 | 09 御とのうつり殿うつり陽おほんとのうつり  
保御とのわたり国

07 19 | 09 かすのうちかす陽かすのつら国

07 19 | 10 ましらひ給なましとましらひすみ給はまし  
と陽ましらひ給なましと国※

07 19 | 10 かなしくかなしくて陽かなしう保

07 19 | 10 思ひけるかのにしの京に思いてける国

07 19 | 11 ゆくゑゆくす多陽

07 19 | 11 ものをもの陽

07 19 | 11 思つゝみつゝみ国

07 19 | 12 かひなき事によりてナシ玉

07 19 | 12 事によりてことゆへ陽国ことにより  
保

07 19 | 12 はゝかりきこえてはゝかりて陽

07 19 | 12 たつねてもたつねも保阿玉ナシ麦尋も  
阿

07 19 | 13 きこえナシ阿

07 19 | 13 そのこの国

07 19 | 13 おとこおとこは陽

07 19 | 13 少貳せうにん保

07 19 | 13 いきければくたりにけりくたれはいきけり  
国ゆきければくたりにけり麦阿くたりにけ  
りくたりにけり阿

07 19 | 14 この陽国

07 19 | 14 よつに陽国

07 19 | 14 なるなりける陽

07 19 | 14 つくしへはつくしへ陽国※

07 19 | 14 いきけるくたりにける国行にける麦阿

07 20 | 01 御ゆくゑをしらむとよろつの神ほとけに申  
て御ゆくへしらすなりぬることゝ国

07 20 | 01 しらむとしらはんと麦

07 20 | 01 申てナシ陽

07 20 | 01 こひてこひきこえて陽国

07 20 | 02 きこえれときこえれとも陽

07 20 | 02 つるにえきゝいてすついにえきゝいてきこ  
えす陽ついにえきゝいてす保※

07 20 | 02 さらはいかゝはさはいかゝ保

07 20 | 02 こそはこそ陽

07 20 | 03 御かたみに御かたみには保玉かたみに  
国

07 20 | 03 みちにみに陽国麦阿玉(道)に保※

07 20 | 03 そへたてまつりてそへて陽保玉そひて  
 国そへて奉て阿  
 07 20 | 03 ほとに道に麦阿玉  
 07 20 | 04 おはせむ事のおはしまさん事国  
 07 20 | 04 かなしきことナシ国かなしき麦阿  
 07 20 | 04 なをへなを麦  
 07 20 | 04 ち君にちきみにや保麦阿玉ちきみに  
 [や]「補入力」保  
 07 20 | 04 ほのめかさむとほのめかし聞えましと麦阿  
 玉  
 07 20 | 05 うちにうえに国  
 07 20 | 05 は君のは保は玉  
 07 20 | 05 おはしけむかたもおはしにけんかたを  
 陽  
 07 20 | 05 しらすしらは国  
 07 20 | 06 よくもみなれ給はぬにをやもなく陽をやも  
 おはせす国  
 07 20 | 06 人ほと陽  
 07 20 | 06 とめとめをき保  
 07 20 | 06 たてまつり給はむ給はん陽たてまつらん  
 国  
 07 20 | 06 うしろめたがるへしうしろめたなかるへし  
 陽うしろめたし国  
 07 20 | 07 しりなからはたいてしりなからはるて陽し  
 りなからはたいて保きなからるて国  
 07 20 | 07 くりたりねたてまつりね国  
 07 20 | 07 ゆるしゆるい陽  
 07 20 | 07 給へきにもあらずなとたまうやうあらし  
 と陽給へきにもあらしなと保玉給はしと

国給へきにあらずなと麦阿  
 07 20 | 08 いたうつくしうナシ保  
 07 20 | 08 たいまからたいまから(く)保たいま  
 なから国た今かう麦阿※  
 07 20 | 08 けたかくけたかう「国かうカ」陽保国玉け  
 たかふ(う)保  
 07 20 | 09 御さまさま陽をむ次さま保御有さま国御  
 様麦※  
 07 20 | 09 しつらひしつらひも陽保国玉  
 07 20 | 09 のせて  
 07 20 | 09 のせてこきいつるのせて(き)いこえつる  
 保のせてまつりてこきいつる国※  
 07 20 | 09 ほとはほと陽保麦阿玉ほとは保※  
 07 20 | 10 おほえけるおもほえける麦阿  
 07 20 | 10 おさなき心ちにおさな心に陽をさなきこ  
 ろに保をさる心ちに国おさな心ちに麦阿  
 玉  
 07 20 | 10 おり<におり<には保  
 07 20 | 10 ゆくかたとひいかんとこひ陽いくかたとひ  
 保いくかなとち国  
 07 20 | 11 つけてつけても陽国麦阿  
 07 20 | 11 涙なみたの国  
 07 20 | 11 たゆるひる陽たふる麦阿たふる(たゆる  
 イ)麦  
 07 20 | 11 ときなくおりなく陽国ときなく「し」保時  
 なし玉  
 07 20 | 11 むすめともむすめとん保※  
 07 20 | 11 思こかるをふなみちゆしとかつはいさめ  
 けりおもしろき思こかるおかしき国

07 20 | 11 ふなみちふ「な」みち保  
 07 20 | 12 ところ<をところ<保  
 07 20 | 12 みつ見て陽見ても国※  
 07 20 | 12 心心の麦阿  
 07 20 | 12 わかうわかく陽国麦阿玉  
 07 20 | 13 みちをも道を陽保国麦阿玉  
 07 20 | 13 われらはわれは国我には麦※  
 07 20 | 13 くらさらましといかさらましと陽さらま  
 すと国くたらさらましなと麦阿  
 07 20 | 14 かたをかたのみ陽保国麦阿玉かたをのみ保  
 ※  
 07 20 | 14 うらやましくいとうらやまし陽いとうらや  
 ましう国うらやましう麦阿玉  
 07 20 | 14 ふなこともふなことも陽ふねことん国  
 ※  
 07 21 | 01 あら<しきこゑにてナシ陽こえあら<  
 しきか国  
 07 21 | 01 うたふあら<しきこゑにてうたふ陽うち  
 うたふ国  
 07 21 | 02 ふたりふたりして陽  
 07 21 | 02 なきけりなく陽なきにけり麦阿  
 07 21 | 03 おほしまのおほしまを陽  
 07 21 | 03 うらかなしけにうらかなしくけに保※  
 07 21 | 04 ゆくゑもしらぬ行ゆへもしらぬ保  
 07 21 | 04 おぎにいて浦にいて国  
 07 21 | 04 あはれいつくにあはれいつこと陽保国麦阿  
 玉「いつこいつく麦阿」  
 07 21 | 04 ひなのわかれにひなのわかれになと陽ひな  
 のわかれなと国ひなのわかれになと保麦

阿玉※  
 07 21 05 かねのみさき かねのみさきを陽国麦阿玉  
 玉  
 07 21 05 すきて見きても陽すきゆくとも国すき  
 とも麦阿玉※  
 07 21 06 などと陽国  
 07 21 06 ことくさになりて事にて陽ことくさにて保  
 国玉  
 07 21 06 かしこに かしこ陽  
 07 21 06 いたりつきてはいきつきては陽ゆきつき  
 とも国  
 07 21 06 まで まで「ハシノ誤写」陽まして国玉※  
 07 21 06 ほとをほとに陽ほと保  
 07 21 07 こひなきて ナシ陽国  
 07 21 07 かしつきものにて かしつきものに保  
 07 21 07 あかしくらす こひなきすす陽こひなきくらす国  
 07 21 08 みえ給とき 見えなし給時国※  
 07 21 08 などもありもありし陽もあり国麦阿なども玉  
 07 21 08 さまなるさまにてなる陽  
 07 21 08 女など女に陽国をんなとに保玉をんなとにも保  
 07 21 08 そひ給ふて そひて陽玉そひたまひては保そひ給て国麦阿  
 07 21 08 みえ給へは みえ給て陽ナシ保見え給は国みえては玉※  
 07 21 09 なこりなこりも保玉なこりの国

07 21 09 あしくあしう保  
 07 21 09 などとも保  
 07 21 09 なくなりなりなく成阿※  
 07 21 09 思ひなるも思にいと国  
 07 21 10 いみしくいみしう陽保玉  
 07 21 10 のみなむ「のみなん」保なん国  
 07 21 10 せうに少貳は国少貳も麦阿  
 07 21 10 にむ ナシ陽  
 07 21 10 なんとんと陽保麦阿玉  
 07 21 10 するにはるけきする国  
 07 21 11 人は人の国  
 07 21 11 たゆたいつ おのつからたゆたひて陽おのつからたかひつ国  
 07 21 11 すか しくもさかしくも陽すか しくも保すく しくも国  
 07 21 11 いてたぬえいてたすなとある国  
 07 21 12 やまひ やまひを保  
 07 21 12 しなむとする心ちとすよみち国  
 07 21 12 君の君陽君のことを国ひめ君の玉  
 07 21 12 十八国  
 07 21 12 はかりにもはかりに陽保国麦阿玉  
 07 21 12 給へる 給国  
 07 21 12 ゆしきまで ゆしう陽国ゆかしきまで保ゆしへきまで阿  
 07 21 13 おかしけなるを おかしけなる国  
 07 21 13 みたてまつりて我さへうちすて見たてまつりつ国※  
 07 21 13 たてまつりて たてまつりては保麦阿玉ナシ国

07 21 13 いかなるいかならん保  
 07 21 14 はふれはれ陽わ(は)ふれ保  
 07 21 14 とすらんとすらむと陽ナシ国  
 07 21 14 あやしきかくあやしき陽保国麦阿玉かくかう保国玉  
 07 21 14 給もたまふを保国麦阿玉  
 07 21 14 思きこゆれと思聞ゆれは麦阿  
 07 22 01 いつしかもいつしか陽玉  
 07 22 01 いてたてまつりて いてたちまつりて保めて出奉て麦阿※  
 07 22 01 一人 一人陽  
 07 22 01 たてまつりて御すくせ たてまつりすくせ陽国  
 07 22 02 まかせてまかせたてまつりて保まかせても国  
 07 22 02 みたてまつらむにもみたてまつらんと保  
 07 22 02 いとナシ陽阿  
 07 22 02 心やすかるへしところやすしと陽心やすしとのみ国  
 07 22 03 思いそぎつるを おもひいそぎつれと陽思て(いそぎつるを保いそぎいつるを国※  
 07 22 03 こなから心ながら陽  
 07 22 03 命いのちを保いのちの国  
 07 22 03 うしろめたかる うしろめたなる陽保玉うしろめた「な」かる保うしろめたなから国※  
 07 22 03 おのこ おのこは麦阿  
 07 22 04 三人 三人国

07 22 04 あるにあり陽  
 07 22 04 たゝこの姫君ナシ国  
 07 22 04 姫君ひめ君を陽保麦阿玉  
 07 22 04 京にいて京にあげ陽京へにいてあげ保宮  
 こにいて国京へゐてあげ麦阿京にゐてあげ  
 玉※  
 07 22 04 たてまつるへきたてまつる陽たてまつらん  
 国  
 07 22 04 思へ思国  
 07 22 04 我みおのかみ国  
 07 22 04 けふけう陽保玉き(けい)う麦阿  
 07 22 05 御ことは御事を陽御こと保国玉  
 07 22 05 たちのわかちの保わかたちの国麦阿  
 玉  
 07 22 05 しらせすあまねくしらせす陽保麦阿玉しらせす  
 せすしら(ら)せす保たしかにもしらせす  
 国  
 07 22 05 むまこまこ陽  
 07 22 06 かしつくへきかしつく麦阿  
 07 22 06 とそとのみそ陽とのみ麦阿  
 07 22 06 いひなしければいひなしける陽保玉いひなしける陽  
 いひなしければ(る)保いける  
 国※  
 07 22 06 人にも国麦阿玉  
 07 22 06 かきりなくいみしうそ国かきりなく「きノ  
 上カラくヲ書クカ」阿ナシ玉  
 07 22 06 かしつきかしつく陽  
 07 22 06 きこゆるナシ陽「キ」こえける国※  
 07 22 07 ほとにほと阿

07 22 07 俄にかくてにはかに陽かくにわか保  
 玉  
 07 22 07 あはれにナシ国  
 07 22 07 たゝナシ陽国  
 07 22 07 いてたちをいてたちは陽  
 07 22 07 すれとも国  
 07 22 07 この少貳こせうに陽国玉せうにん保  
 07 22 08 国の人くに人なと陽くに人国玉国人の麦  
 阿※  
 07 22 08 おほくなとしておほくて陽国  
 07 22 08 おちはかりておうそはかりて保をしき  
 またけなとしければ玉  
 07 22 09 あらてあらず陽国  
 07 22 09 すくすにすくす陽保国麦阿玉すくす  
 保  
 07 22 09 君ねひとのひわか君のをひとのほりて  
 ねひ国  
 07 22 09 は君よりもまさりてきよらにナシ保は、  
 君よりもまさりにて玉  
 07 22 09 よりナシ国  
 07 22 10 きよらにナシ陽  
 07 22 10 すち御すち保国麦阿玉  
 07 22 10 くは、れば(く)は、れば保  
 玉  
 07 22 10 たかくたかう陽保た、かう国けたかく  
 07 22 10 なりなる国  
 07 22 11 心はせ心はせなとも陽国なとも(なとん国)  
 こゝろはせも保麦玉心はへも阿  
 07 22 11 おほとかにナシ陽国

07 22 11 あらまほしうあらまほしう保あらまほしく麦  
 阿  
 07 22 11 ものし給おほとかにものし給を国物し給を  
 麦阿※  
 07 22 11 きゝついつゝきゝつきて陽きゝつゝ保  
 玉きゝて国きゝつてつゝ麦阿  
 07 22 11 すいたるすぎたる陽  
 07 22 11 む中人ともゐる中人は陽ゐるな人も保ゐる中  
 人の国※  
 07 22 11 心かけせうそくかる心かけおもひかけたり  
 (る)陽こゝろかける保心かけけさうする  
 国心かけせうそこかる麦阿玉心かけせうそ  
 くは(かる)玉  
 07 22 12 いとナシ国  
 07 22 12 おほかりおほかれと陽国  
 07 22 12 ゆゝしくゆゝしう陽保国  
 07 22 12 めさましくおほゆればめさましきことにて  
 陽国(めさましきめさしき国)めさましうお  
 ほゆれば保玉※  
 07 22 12 たれもナシ陽  
 07 22 12 きゝいれすききもいれす保※  
 07 22 13 なたわのあればなたはなんあれば陽なたは  
 なんめれば国  
 07 22 13 人にも人に麦阿  
 07 22 13 みせてみせず陽国  
 07 22 14 もたらむともたらん国  
 07 22 14 むまこはむすめは陽むまこには保※  
 07 22 14 なたわナシ阿  
 07 23 01 あんなるあるを陽ある保あなる国麦阿

玉  
 07 23 | 01 あたらものをとあたら物をなと陽あたらものにと保あたら物かなと国あたら物かなと麦阿  
 07 23 | 01 いふなるをいふを陽麦阿  
 07 23 | 01 ゆくしくゆくしう思つ陽保麦阿玉ゆくしうゆくしく麦阿玉いとゆくしう思て国  
 07 23 | 01 いかさまにしていかさまにて陽保玉  
 07 23 | 02 ち又「父ノ誤写」阿※  
 07 23 | 02 おとにおともにも麦阿  
 07 23 | 02 たてまつらむたてまつりてしかなと国  
 07 23 | 02 いときなきいとをさなき陽国いとけなき保  
 07 23 | 02 ほとをほとをも陽ほとをたに国  
 07 23 | 03 らうたしらへうたし麦  
 07 23 | 03 思きこえおもひ保  
 07 23 | 03 おろかにはよにおろかには国おろかに玉  
 07 23 | 03 思すてきこえ給はしおほしすてし陽おもひきこえたまはし保麦阿おほさし国  
 07 23 | 04 いひなけくほといひなけく陽玉いひなけきて保いけり国いひなけくほとに麦阿  
 07 23 | 04 仏神に仏神にも陽神仏に国麦阿  
 07 23 | 04 たてつたてつ国玉  
 07 23 | 04 おのこともナシ陽をのことも保麦阿  
 玉みな国  
 07 23 | 04 ところにもろともに保  
 07 23 | 05 つけたるつけて陽

07 23 | 05 ともナシ陽麦阿  
 07 23 | 05 いてきていてきつ陽いてきてなん国いへてきて麦  
 07 23 | 05 すみつきにたりすみつきにけり陽玉すみつきにける国(住)つきにたり麦住つきにたる阿※  
 07 23 | 05 心のうちに心の中に陽保玉心中に麦阿  
 07 23 | 05 こそそ陽ナシ国  
 07 23 | 05 いそぎ思へといかにおもへと保思いそけと国いそぎ思へとも麦阿  
 07 23 | 06 いやとをさかるいとひか(やとをさか)る保  
 07 23 | 06 へたよりゆくなりもていく陽  
 07 23 | 06 ものものを陽  
 07 23 | 06 おほしおもほし麦阿  
 07 23 | 06 よを身を陽保国麦阿玉身(よ)を玉  
 07 23 | 07 おほしておもほし保おもほして麦阿※  
 07 23 | 07 年三「ねさう陽ナシ」なさんヲ削ル保つねはおこなひ国ねんさうをこなひ麦阿年星玉※  
 07 23 | 07 なんとそ国  
 07 23 | 07 し給をこなはせ給陽をこなひ給玉  
 07 23 | 07 はかりナシ陽国  
 07 23 | 07 なり給まにおひとのほりてなり給へはとのひはて陽国なり給まにとのひはて玉※  
 07 23 | 07 いとナシ陽いと玉

07 23 | 08 あたらしくあたらしう陽保あらまほしう国  
 07 23 | 08 ひせむの国とそひせんのかにとそ玉  
 07 23 | 08 そのふの陽この保玉この国  
 07 23 | 08 いさかすこし国  
 07 23 | 09 よしある人はゆえある人陽よしある(ひ)とは保  
 07 23 | 09 まつこのナシ国  
 07 23 | 09 むまこのありさままこ陽へむまこの有様麦  
 07 23 | 09 きつたへて猶いひつたへて国  
 07 23 | 10 をとつれくるもおとつれて陽おとつれらるゝを「れニミセケチカ」保思ふことにて国おとつるゝを玉※  
 07 23 | 10 といみしうまことに陽いと保玉ナシ国  
 07 23 | 10 みナシ国  
 07 23 | 10 まてなむなかに陽保玉まてあるか中国  
 07 23 | 10 大夫監大夫のけん陽保国麦阿玉(大夫たゆふ阿)  
 07 23 | 10 とてひこのくにといふかこのくに陽とてひんこのくに玉  
 07 23 | 10 くにくに保※  
 07 23 | 11 ひろくてひろうて陽ひろく保国玉  
 07 23 | 11 かしこに所に国かしこ阿  
 07 23 | 11 おほえありいきほひありておほえ国  
 07 23 | 11 いきをひナシ陽国  
 07 23 | 12 心の中に心のなかに保心の中にも国心の

内に麦阿

07 23 | 12 いさゝかまたさすかに国

07 23 | 12 すきたる心すきたるところ陽すかきたるこ  
ろ保

07 23 | 12 かたちある女をかたちあるをんなをいかて  
保麦玉(をんなをいかてを[ん]なをいかて)

「削訂有」保」いかてかたちある女国かたち  
ある女いかて阿

07 23 | 13 思けるこのみけるを陽このみける保玉こ  
のみけり国

07 23 | 13 ひめ君 君国

07 23 | 13 かたわありともかたはなりとも陽

07 23 | 13 もたらむもちたらん陽

07 23 | 14 いとナシ陽保国玉

07 23 | 14 ねむころにナシ陽国※

07 23 | 14 いひかゝるをいひけるに国

07 23 | 14 むくつけくむくつけう保

07 23 | 14 おもひてへおもひて麦

07 23 | 14 いかてナシ陽保国麦阿玉

07 23 | 14 事をこと陽国

07 24 | 01 きかてきゝて陽保国麦阿玉

07 24 | 01 すとす保ナシ国

07 24 | 01 をしてナシ国

07 24 | 02 こえきぬきぬ陽こえぬ国

07 24 | 02 をのこむすこ陽保国玉をのこ(むすこイ)  
麦むすこ(をのこイ)玉

07 24 | 02 よひとりてよひて陽

07 24 | 02 かたらふ事はかたらふやうは陽かたらふ  
保かたらひける国かたらふる事は阿

07 24 | 02 さまに様に麦

07 24 | 02 なりなはたにかなひなは陽なりなは保こ  
とかなひたちは国※

07 24 | 03 おなし心におなし心にめてたうて国へおな  
し心に玉

07 24 | 03 かはずへき事かくすへき事陽かはしてあら  
んやう国

07 24 | 03 かたらふに|かたらふ麦阿

07 24 | 03 おもむきにけり|おもむきにたり陽おもむき  
たり国おもふきにけり麦

07 24 | 04 けなくけなく阿

07 24 | 04 思ひも国

07 24 | 04 きこえけれきこえしか陽保国麦阿玉

07 24 | 04 をのく|いよく陽ナシ国

07 24 | 04 よるへとよすかとも国

07 24 | 04 たのまむに|思にも陽たのまむにも保麦  
阿たのむにも国たのまんにと玉

07 24 | 05 これこの人国

07 24 | 05 あしくあしう陽保国

07 24 | 05 せられてはせられて国

07 24 | 05 ちかきナシ国

07 24 | 05 せかいにはせかいに保国麦阿

07 24 | 05 めくらひめくられ保

07 24 | 06 御すちとすちと陽玉

07 24 | 06 いふともきこゆれと陽国いへと保玉

07 24 | 06 かすまへられかすへられ陽

07 24 | 06 たてまつらす給はず国

07 24 | 06 しらては|しられすは陽しられは国しられ  
ては麦阿玉

07 24 | 07 かひかはかひか陽保国玉

07 24 | 07 人の人国

07 24 | 07 思ナシ国

07 24 | 07 給へる|たる陽たてまつる保給国

07 24 | 07 こそこそは玉

07 24 | 08 こそは|ナシ陽保国玉こそ麦阿

07 24 | 08 せかいにも|さかひには陽さかひに保玉せ  
かいに国

07 24 | 08 おはしけめ|おはしましにたるを陽をはしま  
したるを保国玉おはしましけめ麦阿おはし  
ましたるを(けめ)玉

07 24 | 08 につかかれ給とも|かけのかれ給とん国

07 24 | 09 事かは|ことか陽保国麦阿

07 24 | 09 ましたましるに|ましたましひよ(に)  
保ましたましるに国※

07 24 | 09 いかりなは|いかりはらたかなは陽いかわな  
は国※

07 24 | 09 事とも|ことと陽ことも保わさくも  
国事とも、麦阿ことくも玉※

07 24 | 09 してんと|へしてん)と保

07 24 | 10 いひをとせは|いひをとすに陽いひおとす  
国

07 24 | 10 いとナシ国

07 24 | 10 きゝてきくに国

07 24 | 10 なかのこのかみ|中のこのかみ陽中のこの  
かみ国麦阿

07 24 | 10 ふこのすけ|ふんこのすけ陽麦阿玉

07 24 | 10 なむナシ陽国

07 24 | 10 猶ナシ陽

07 24 | 10 いとたいくしくたいくしく陽いたく  
 しょう保いと国  
 07 24 | 11 あたらしきあたらしうかなしき国  
 07 24 | 11 こせうにの「こ」少貳の玉  
 07 24 | 11 の給ししの給をきし陽国麦阿玉、「ノ」たま  
 ひしをきし保  
 07 24 | 11 とかくとかう国  
 07 24 | 11 京に京へ陽保麦阿玉  
 07 24 | 12 たてまつりてん奉らん阿  
 07 24 | 12 むすめとも、むすめとも陽  
 07 24 | 12 は、君こきみ国  
 07 24 | 12 かひなくてゆふかひなくて陽麦阿「ゆふい  
 ふ麦阿」いふかひなく保国玉ゆふかひなく  
 玉※  
 07 24 | 12 さすらへさすらひ国麦阿玉  
 07 24 | 13 ゆくゑを御ゆくすゑ陽御ゆくゑ国  
 07 24 | 13 しらぬしらす国  
 07 24 | 13 人なみくにて人なみくにても陽保国人  
 なみくにて麦阿  
 07 24 | 14 思に思へ陽保国玉  
 07 24 | 14 中になかに保ナシ国  
 07 24 | 14 ましりましりあふて陽ましらひあふれ  
 国ましりあふれ麦阿  
 07 24 | 14 給なむ事と給はん事を陽  
 07 24 | 14 おもひなけくをも思なけくも陽なけき思ふ  
 をも国  
 07 24 | 14 しらてしらすて保しらす国  
 07 24 | 14 我はナシ陽わか国  
 07 24 | 14 おほえたかきおほえことなる国

07 25 | 01 みとこと、保  
 07 25 | 01 おこすおこする保玉  
 07 25 | 01 てなときたなけなうかきてナシ陽  
 07 25 | 01 きたなけなうかきてきたなけなうかきて保  
 麦阿玉きたなけなうかきて国  
 07 25 | 01 からのしきしよきからのしきしの陽保麦阿  
 玉からのしきしの国  
 07 25 | 02 かうはしきナシ国  
 07 25 | 02 かうか保  
 07 25 | 02 いれしめつ、しめて陽しめつ、保玉しめ  
 たるに国※  
 07 25 | 02 おかしくをかしく陽保国玉  
 07 25 | 02 かきたりと思たるかくとおもへる陽国  
 ※  
 07 25 | 02 と思たることはそいとたみたりける人と思た  
 ることはそいとたみたりける麦  
 07 25 | 02 ことはそことはなとそ陽ことはしもそ  
 国  
 07 25 | 02 いとたみたりけるいとひなひたりける陽い  
 みしうたひたりける国  
 07 25 | 03 しらうをしらうを保三郎を麦しらうをく  
 玉  
 07 25 | 03 かたらひとりてかたらひて国  
 07 25 | 03 うちつれてうちつれ陽  
 07 25 | 03 きたり来麦  
 07 25 | 03 三十とし「三」四十四ノ異体字「陽保」とし  
 四(三)十保とし卅国玉  
 07 25 | 03 はかりなるはかりの陽国  
 07 25 | 04 をのこのおのこにて陽

07 25 | 04 たかくたかやかに陽保国玉  
 07 25 | 04 ものくしくものくしく陽保国  
 07 25 | 04 ふとりてうちふとりて陽保玉  
 07 25 | 04 きたなけなけときたなけと陽国阿  
 07 25 | 04 思なしおもひなしに陽思なしにやあらん  
 国  
 07 25 | 04 うとましくうとましく陽保国  
 07 25 | 05 あら、かなるあらくしき国あらかなる  
 玉  
 07 25 | 05 など陽なとを国  
 07 25 | 05 みるもみるにも陽保みるに国  
 07 25 | 05 ゆくしくゆくしく陽保国玉  
 07 25 | 06 いたうナシ陽うち国いたく麦阿  
 07 25 | 06 けさう人はけしやう人は保けさうひと、は  
 国  
 07 25 | 06 よによ国  
 07 25 | 06 かくれたるをかくれて陽かくれたりけるを  
 保かくれを国※  
 07 25 | 06 よはひとはよはひは陽よに(はいとは)保  
 ※  
 07 25 | 06 いひけれいひはしめけれ陽人はいひけれ  
 保  
 07 25 | 07 かへたるかはりたる陽国  
 07 25 | 07 夕暮ゆふまくれ国  
 07 25 | 07 なりかな陽  
 07 25 | 07 ならねともならねと陽保国麦阿玉  
 07 25 | 07 みゆみゆるに国  
 07 25 | 08 をはおと、うはをと、陽をは(は)をと、  
 (と、)保おほをと、国※

07 25 | 08 なさけひ | なさけ保 | ナシ国  
 07 25 | 08 きらきらしく | きら／＼ | しう陽保国  
 07 25 | 08 給しを | 給し陽 | 給しかは国  
 07 25 | 09 いかてか | いかて陽保国 | 麦阿玉  
 07 25 | 09 あひかたらひ | かたらひ国  
 07 25 | 09 申さむと | まさんと国 | 申さんなど | 麦阿  
 07 25 | 09 思給しかとも | 思しかと陽 | 思たまひしかと  
     保 | 思ひしに国 | 思給へしかとも | 麦阿 | 思たま  
     へしかと玉※  
 07 25 | 09 さる | させる保玉  
 07 25 | 09 心ざしをも | 心ざしも陽保玉  
 07 25 | 09 みせきこえす | 申さすなり陽 | つくせ(き)す  
     保 | えへらせす国 | つくさす玉※  
 07 25 | 10 侍りし | ほとにいと | 侍にし | あひたにいととも  
     陽 | はへし | あひたいとん国※  
 07 25 | 10 かなしく | て | かなしうて陽保  
 07 25 | 10 かくれ | すき陽国  
 07 25 | 10 給にしを | 給へりにしかは陽 | 給にし保  
 07 25 | 10 その | せうにの保  
 07 25 | 10 かほりに | かほりに | は陽国  
 07 25 | 10 いかうに | いかやうに阿  
 07 25 | 10 つかふ | まつるへく | つかまつるへく陽玉  
 07 25 | 11 なむ | ナシ陽  
 07 25 | 11 はけ | ましては | けまして | なん国  
 07 25 | 11 いと | ひたふるに | いとひ給 | ましう陽 | いとひ  
     たふるに保 | いとひ給に国  
 07 25 | 11 し | りて | ナシ国  
 07 25 | 12 お | は | します | らむ | お | します | 国  
 07 25 | 12 女君 | 女 | きみ | を | は | 陽 | 女君 | は | 国

07 25 | 12 すち | すち保  
 07 25 | 12 う | け | 給 | れ | は | う | け | た | ま | は | れ | は | 陽 | 保 | 麦 | 阿 | 玉 | う | け  
     たまは | れ | と | は | 陽 | う | け | 給 | は | る | を | 国  
 07 25 | 12 か | た | し | け | な | し | か | た | し | け | な | く | 玉  
 07 25 | 12 た | ナシ国 | た | 只 | 麦  
 07 25 | 12 な | に | か | し | ら | か | な | に | か | し | か | 陽 | な | に | か | し | ら  
     保 | な | に | し | に | か | 国  
 07 25 | 13 いた | き | に | いた | き | 国  
 07 25 | 13 た | て | ま | つ | る | へ | き | た | て | ま | つ | ら | ん | 陽 | た | て | ま | つ | る  
     へ | き | を | 保  
 07 25 | 13 お | と | も | お | と | 保  
 07 25 | 14 お | は | し | け | な | る | 事 | は | お | ほ | し | た | る | 事 | は | 陽 | 玉 | お  
     ほ | し | た | な | る | は | 保 | お | ほ | し | け | な | る | 事 | は | 国 | お | ほ  
     し | な | る | は | 麦 | 阿  
 07 25 | 14 あ | ま | た | ナシ陽 | お | ほ | え | 国  
 07 25 | 14 あ | ひ | し | り | て | あ | ひ | し | た | か | ひ | て | 保 | 玉 | あ | ひ | し | た | か  
     ひ | 国  
 07 25 | 14 き | こ | し | め | し | お | ほ | し | 国  
 07 26 | 01 う | と | む | う | と | ん | 国  
 07 26 | 01 な | り | な | り | 保  
 07 26 | 01 す | や | つ | は | ら | を | す | や | つ | は | ら | は | 保 | 玉 | す | や | つ | は  
     ら | は | 保  
 07 26 | 01 ひ | と | な | み | ひ | と | な | み | 陽 | 人 | し | な | み | 保 | 国 | 麦 | 阿  
     玉  
 07 26 | 01 し | 侍 | な | む | や | し | は | へ | り | な | む | や | 陽 | し | は | へ | な | ん | や  
     国  
 07 26 | 01 我 | 君 | あ | か | き | み | 陽 | 保 | 玉  
 07 26 | 01 き | さ | き | の | き | さ | い | の | 陽 | 后 | の | 麦 | 阿 | へ | き | さ | き | の  
     玉

07 26 | 02 く | ら | む | に | く | ら | む | に | も | 陽 | 保 | 国 | 麦 | 阿 | 玉 | ※  
 07 26 | 02 た | て | ま | つ | ら | し | た | て | ま | つ | り | て | ん | 国  
 07 26 | 02 も | の | を | や | 物 | を | 陽 | も | を | や | 保 | や | 国  
 07 26 | 02 な | と | 国  
 07 26 | 02 い | と | 保 | 事 | 麦 | 阿  
     国  
 07 26 | 02 い | ひ | つ | く | い | ふ | 陽 | い | つ | けて | の | た | れ | は  
     国  
 07 26 | 02 か | く | か | う | 国  
 07 26 | 03 の | 給 | を | の | と | ま | む | を | 保 | の | 給 | こ | そ | 国  
 07 26 | 03 い | と | ナシ陽  
 07 26 | 03 さい | わ | ひ | か | ひ | 国  
 07 26 | 03 あり | と | ある | 事 | 陽 | あり | と | 保 | ある | と | 国  
     ※  
 07 26 | 03 思 | 給 | ふ | る | を | お | も | ひ | た | ま | ふ | る | を | 陽 | 思 | た | ま | ふ | る  
     に | 保 | 国 | 思 | 給 | へ | ら | る | を | 麦 | 阿 | ※  
 07 26 | 03 つ | た | な | き | つ | き | な | に | 国  
 07 26 | 03 侍 | ら | む | は | へ | ら | ん | と | 陽  
 07 26 | 03 思 | は | 事 | 侍 | て | い | か | て | か | 人 | に | ナシ国  
 07 26 | 03 思 | は | 事 | は | 事 | は | 事 | 陽  
 07 26 | 04 人 | に | 人 | に | は | 陽 | 保 | 麦 | 阿 | 玉 | ひ | と | は | 保 | ※  
 07 26 | 04 御 | ら | む | せ | ら | れ | む | と | こ | ら | ん | せ | ら | れ | ん | と | 保 | 御  
     ら | ん | せ | ら | れ | ん | 事 | な | ん | 国 | 御 | ら | む | せ | ら | れ | ん | と  
     なん玉※  
 07 26 | 04 人 | し | れ | す | ナシ陽  
 07 26 | 04 侍 | め | れ | は | は | へ | れ | は | 陽 | 侍 | る | を | 国 | は | へ | め | れ | は  
     玉  
 07 26 | 04 心 | くる | し | う | 心 | くる | し | く | 麦 | 阿  
 07 26 | 04 み | 給 | へ | わ | つ | ら | ひ | ぬ | る | と | 見 | 給 | わ | つ | ら | ひ | ぬ | な  
     と | 陽 | み | 給 | へ | わ | つ | ら | は | れ | は | へ | る | ひ | と | に | な | ん | と



07 26 05 いふいらふそれは国  
 07 26 05 なおほしは、かりそなおもほしは、かりそ  
 麦おもほしは、かりそ阿  
 07 26 05 天下に「天」けに保ナシ国あめか下に麦阿  
 ※  
 07 26 05 めつふれかためつふれ陽保国玉  
 07 26 05 給へりともたりとん保  
 07 26 06 なにかしはなにかし侍れは国  
 07 26 06 つかまつりつかまつり保玉  
 07 26 06 やめてむやめたてまつりてん保玉やめてん  
 や麦阿  
 07 26 06 くにのうちのくにの国国中の麦阿  
 07 26 06 仏神は神仏陽神仏は国  
 07 26 07 などと国  
 07 26 07 ほこりほ(をイ)こり麦  
 07 26 07 ゐたりをり陽国  
 07 26 07 なりなりといふなにかやかと陽なにか  
 かやと国  
 07 26 08 事を事陽ことなどを保ことをもを国  
 07 26 08 いひのかるおりていひへゐて陽いひの□  
 (か)るをりて「ミセケチアルカ」保いひひるか  
 をりて国  
 07 26 08 いくいて陽玉いて(く)保ゆく麦阿※  
 07 26 08 きはににわに国  
 07 26 08 よま、ほしかりければよま、ほしければ  
 陽よま、ほし「かり」ければ保※  
 07 26 08 や、ひさしうや、「玉ハひさしうノ補入紙  
 片」陽保玉ナシ国や、ひさしく麦阿

07 26 09 思めぐらして思ひめぐらしてしひて陽思ひ  
 めくらしてすましゐて国  
 07 26 10 君にもし君にしも保  
 07 26 10 か、みの神をか、みの神に国  
 07 26 10 つかうまつりたりとつかうまつれりと陽つ  
 かまつりたりと国玉  
 07 26 11 思ひ給るおもひ給ふる陽保玉思たまふる保  
 玉思給国思侍麦阿  
 07 26 11 うちゑみたるもよつかすうゐしやあれに  
 もあらねはうちえみたるにゆ、しう国  
 07 26 12 あらねはあらねも「ぬヲねニ直スカ」保あ  
 らすおほゆれば麦あらす阿玉※  
 07 26 12 返し返事麦  
 07 26 12 返しすへくも思はねとナシ阿  
 07 26 12 すへくもさ(す)へくも麦  
 07 26 12 思はねとあらす陽麦おほえす保国玉  
 07 26 12 よますれとよますれはと陽  
 07 26 12 まろまろら保  
 07 26 12 ましてまいて保  
 07 26 12 ものもナシ国  
 07 26 13 ゐたれはゐたるは陽  
 07 26 13 いとひさしきに思わひておと、国  
 07 26 13 いとナシ玉  
 07 26 13 思わひてわつらひて陽保玉思わつらひて麦  
 阿  
 07 26 13 うち思けるま、にうちおほえけるま、に  
 陽思けるま、に保玉うち思けるま、に保  
 「打思けるま、に」麦※  
 07 26 14 か、みの神をか、みの神も陽

07 27 01 までや、まで(へや)保まで国いてや麦阿  
 ※  
 07 27 01 おほせらるゝとおほせらるゝ事そとて陽お  
 ほせらるゝことそと保麦阿玉おほせらるゝ  
 こそとて国  
 07 27 01 よりきたるよりきたるに国  
 07 27 02 おひへておと、おと、をひえて「保ハこノ一  
 画ヲ削ツテ、トスル」陽保国玉※  
 07 27 02 むすめたちむすめたちは陽国麦阿  
 07 27 02 さはいへとさいへと国※  
 07 27 03 ひきたかへいつらは思はれむをひきたかへ  
 かつはつらくもおもはれんことなとを陽ひ  
 きたかへはつらくおもはれんを「保ハんノ上  
 カラれヲ書ク」保玉ひきたかへはひきたたか  
 へ玉ひきたかへはつらしとや思はれん国ひ  
 きたかへ侍らはつらく思はれんを麦阿  
 07 27 03 を猶：0757-02なりやとそあめる落丁国  
 07 27 03 猶ナシ陽  
 07 27 04 ひかめひしかめ保  
 07 27 04 給なめりやととききかすをいさり、給ふ  
 るめりといふにおひさなり陽  
 07 27 04 なめりやとなめりや阿  
 07 27 04 をいおい、玉  
 07 27 05 なにかしらなにかしは陽なにかし保麦阿  
 玉  
 07 27 05 ゐ中ひたりゐ中人陽かうゐなかひたり保麦  
 阿玉  
 07 27 05 たみには身には陽たみにはた保玉※  
 07 27 06 人とて人もとて玉

07 27 06 なにはかりかあらむナシ陽  
 07 27 06 なおほし猶／＼なおほし保さなおほし麦  
 阿なをなおほし玉  
 07 27 07 思へれともおもへれと陽おもひつれとん  
 保思へと麦阿※  
 07 27 07 いぬめりいてぬ陽  
 07 27 07 しらうかニらう陽玉しニらうか保三郎  
 か麦  
 07 27 07 かたらひ「カ」うかたらひ保麦阿※  
 07 27 08 とられたるもとられたるをみるにも陽保  
 玉  
 07 27 08 おそろしくおそろしう陽  
 07 27 08 このナシ陽此たひ阿  
 07 27 08 ふむこのすけふこのすけ保玉ふこのすけ保  
 すけ保  
 07 27 08 せむれはせんれは麦  
 07 27 08 つかまつるへからむつかうまつらん陽つか  
 うまつるへからん麦阿  
 07 27 09 かたらひあひかたらひ陽  
 07 27 09 まれまれのはらからはこのけむにおなし  
 へまれ／＼のはらからはこのことをなし  
 保  
 07 27 09 このけむにこれにも陽このことに保麦阿  
 玉このこと(けんい)に玉  
 07 27 10 たかひにたりたかひたり麦阿  
 07 27 10 あたまれてはあしくせられては陽保玉あし  
 くあしう保玉あしうせ[ら]れては保  
 07 27 10 いさゝかのいさかの保※  
 07 27 10 みしろぎせむもをこぎをせんに陽あるきに

も保玉みしろぎもなく麦阿  
 07 27 11 所せくなむあるへきところせうなんある保  
 玉ところせう所せく(う)玉ナシ麦阿  
 07 27 11 中／＼なるなか／＼なるを保※  
 07 27 11 みむとみむなと保玉  
 07 27 11 おもひわつらひにたれとおもひわひたりさ  
 れと陽思わつらひたれと麦※  
 07 27 12 人しれすナシ陽  
 07 27 12 おほいたるおほしたる「保ハいヲ削ツテシヲ  
 書クカ」陽保玉  
 07 27 12 さまのさま陽  
 07 27 12 いと心くるしくていと心くるしう陽麦阿心  
 くるしう心くるしくて麦阿いと／＼おしく  
 保玉いと／＼おほしくて保※  
 07 27 12 思しつみおもひし陽  
 07 27 13 給へるたまへるか保玉たまへる「か」保  
 ※  
 07 27 13 事ことも陽  
 07 27 13 いてたついてたつも保※  
 07 27 14 よるへをよるへを麦  
 07 27 14 いてたつしたふ「玉ハいてたつノ傍記紙片」  
 陽麦阿玉した「か」ふ保※  
 07 27 14 いまはナシ陽「いまは」保※  
 07 28 01 兵部の君ひやう(部)の君陽近(兵)ふの  
 君保兵部君麦阿  
 07 28 01 いふそいふ陽  
 07 28 01 そひてへそひて保  
 07 28 01 よるにけいてよひにふけて陽よる出て  
 阿

07 28 01 かへりいきて帰りゆきて麦かへり行て  
 阿  
 07 28 02 ほとにと保ほとにと玉  
 07 28 02 日とりて日をとりに陽保玉よき日をとりに  
 麦阿※  
 07 28 02 あねのおもとあねおもと陽保麦阿玉  
 07 28 03 ひろくなりてひろうて陽玉おほくて保ひ  
 ろくて玉  
 07 28 04 かたきをかたきおそ保玉  
 07 28 04 としへつるとし月へたる陽  
 07 28 04 ふるさとてことにさとてとも陽(古)さと  
 てことに麦  
 07 28 04 みすてかたきすてかたき陽保玉  
 07 28 04 なしことになし陽  
 07 28 04 まつらの宮のまへのなきさとこのみやひな  
 ぎさと陽まつらの宮のおまへのなきさと玉※  
 保まつらの宮のおまへのなきさと玉※  
 07 28 05 かのナシ陽この保麦阿玉  
 07 28 05 あねおもとのあねをもとに麦阿  
 07 28 05 わかるゝをわかはゝと陽わかるゝと玉  
 07 28 05 かへりみせられてかへりみして陽  
 07 28 07 ゆくかたやゆき(く)かふ(た)や保  
 07 28 07 いつくとまりといつことまりと陽保  
 ※  
 07 28 08 身こそうきたれ身こそうきたれと陽保玉  
 07 28 08 あとナシ陽  
 07 28 09 はかなきはかとなき保※  
 07 28 09 給へりたり陽  
 07 28 09 よしよしを「麦ハをニミセケチカ」保麦

阿  
 07 28 | 09 いひいていひ陽保玉きゝていひ麦阿  
 07 28 | 10 まけしたましゐまけしたましゐふかきもの  
 陽  
 07 28 | 10 をひきなむをひやつかむ麦阿  
 07 28 | 10 思にナシ陽  
 07 28 | 10 心も心保  
 07 28 | 10 いひていふ物にて保玉いひ(ふ物に)て保  
 ※  
 07 28 | 10 さまことにさま(こと)に保  
 07 28 | 11 なむナシ陽  
 07 28 | 11 思かたのをふ(おもふ)かたの玉  
 07 28 | 11 すゝみてふきす(す)みて陽  
 07 28 | 11 あやうきあやしき麦阿  
 07 28 | 11 のほりぬのほる陽  
 07 28 | 12 ひひきのなたもなたらかにすきぬひゝきの  
 なたをなたらかにてすきぬるに陽  
 07 28 | 12 ちいさき舟のとふやうにてくるなとおふや  
 うにてけしきあるふねななくと陽  
 07 28 | 13 やうにてやうに(て)保  
 07 28 | 13 おそろしきをにしきの陽おにしき保玉を  
 に(そろ)しき玉  
 07 28 | 14 をひくるにやとくるにやと陽をひくるにや  
 阿  
 07 29 | 01 むねのみきはくむねうち(のみ)きはく  
 玉  
 07 29 | 01 さはらざりけりなのみなりけり陽保麦阿玉  
 まさ(な)のみな(り)けり保※  
 07 29 | 02 いふにそいふに陽

07 29 | 02 いき出るいきぬる阿  
 07 29 | 02 するす陽  
 07 29 | 02 ふなこともふなこ陽保ふなことももの麦  
 阿ふなこか玉  
 07 29 | 03 からとまりよりかはしりからとまりよか  
 はしり陽かとりはしり保からとまりより  
 玉  
 07 29 | 03 をすをすく陽※  
 07 29 | 03 ほとほとほといと麦※  
 07 29 | 03 うたふこたふ麦阿※  
 07 29 | 03 こゑのこゑ陽保玉  
 07 29 | 03 なさけなきもなさけなきしも陽保麦阿  
 玉  
 07 29 | 03 あはれにきこゆいとあはれにきこゆるに  
 陽  
 07 29 | 04 ふむこのすけすけ陽ふこのすけ保  
 07 29 | 04 あはれにナシ陽保玉  
 07 29 | 04 うたひナシ陽  
 07 29 | 04 すさみてすさひて陽保麦阿玉  
 07 29 | 04 めこもめこをも麦阿  
 07 29 | 05 思は思へは陽保麦阿玉  
 07 29 | 05 けにそけに麦阿玉  
 07 29 | 05 なりぬらんなりぬらんと陽  
 07 29 | 05 はか<<しくはか<<しき陽保玉はか<<  
 しょう麦阿  
 07 29 | 06 ともナシ陽保玉  
 07 29 | 06 けりたり陽保玉  
 07 29 | 06 あしとあしう保  
 07 29 | 06 をひまとはしておいまとはしては保玉

07 29 | 07 しなすらんとなすらんと玉  
 07 29 | 07 こゝろをさなくも心をさなく陽玉  
 07 29 | 07 かへりみ帰みも麦阿玉  
 07 29 | 07 すこしすこしの陽  
 07 29 | 08 心のとまりてその心のこりて陽心のとめて  
 保心のとま(めい)りてそ阿こゝろのとめて  
 そ玉  
 07 29 | 08 事をこゝも陽玉ことゝ保麦阿  
 07 29 | 08 思つゝくるに思いてらるゝに陽思いてらる  
 (れて)保思出られて麦阿玉思ひいてられて  
 (つゝくるに)玉  
 07 29 | 08 心よはくナシ麦阿  
 07 29 | 08 うちなかれぬうちなきて陽  
 07 29 | 08 胡の地胡地麦阿  
 07 29 | 09 せいしせ(さ)いし保(せ)いし玉  
 07 29 | 09 むなくすて<<つをなくすてつ陽  
 07 29 | 09 すすするをすすするを陽ちう(す)するを  
 保※  
 07 29 | 09 兵部の君近えふの君保兵部君麦阿※  
 07 29 | 10 したかひきつるしたかゐつる保玉した(か)  
 めつる保  
 07 29 | 10 俄にナシ陽  
 07 29 | 10 にかけてにしをにかけてたるを陽保麦阿玉  
 にはか(に)にかけてたるを保※  
 07 29 | 11 さま<<さま<<に陽  
 07 29 | 11 思つゝけらるゝおもひつゝけらる陽保麦阿  
 玉  
 07 29 | 11 ところとそこはかと陽そ(こ)の(こ)ろ  
 と(そ)と保(そ)よ(そ)の所と麦阿※

07 29 | 11 いきつく | ゆきつく | 麦阿  
 07 29 | 12 人といひよる | へきたのも | しき人も | 人とてた  
     | のもしういひよる | へきよすかとも | 陽  
 07 29 | 12 おほえす | おもほえす | 麦阿  
 07 29 | 12 ひと所の | 人ひとりの | 「削訂」保 | 人ひとゝこ  
     | ろの玉  
 07 29 | 12 御ためにより | 御ためと | 陽  
 07 29 | 13 こゝらの | そこの | 保  
 07 29 | 13 すみなれつる | みなれたる | 陽 | すみなれたる | 保  
     | 玉 | すみなれつる | を | 阿  
 07 29 | 13 せかひを | せかいに | 保 ※  
 07 29 | 13 うかへる | うかれたる | 陽  
 07 29 | 14 思めぐらす | おもひめぐらす | すめくらす | 保  
     | ※  
 07 29 | 14 したてまつらむ | とする | したてまつらん | する  
     | 陽 | したし奉んと | する | 麦阿玉  
 07 29 | 14 そと | そ(にかイ)と | 麦  
 07 30 | 01 しれりける | しれる | 麦阿  
 07 30 | 01 人の | 人保  
 07 30 | 02 しめをきて | しめをきたり | 陽保玉 | しめてを | き  
     | たり | 麦阿  
 07 30 | 02 宮この | うちと | 宮この | 中と | 玉  
 07 30 | 02 いへと | いへとも | 陽  
 07 30 | 03 すみたる | すめる | 麦阿  
 07 30 | 03 わたりにも | あたりにも | 陽玉  
 07 30 | 03 中にて | なかにて | 保  
 07 30 | 03 世の中を | よのなか | 保  
 07 30 | 04 おもひつゝ | 思て | 陽  
 07 30 | 04 きしか | たきしか | たの | 麦

07 30 | 04 ゆくさき | 行き | 思はれて | 陽 | ゆくさき | くれて  
     | 保 | 麦阿玉  
 07 30 | 04 豊後の | すけといふ | たのも | し人も | ふこの | すけ  
     | たのも | しき人 | 陽 | ふこの | すけ | といふ | たのも  
     | し人(も) | 保 | たのも | し人の | ふんこの | すけ | も | 麦  
     | 阿 | ふんこの | すけたのも | し人玉 ※  
 07 30 | 05 まと | へる | まと | ふか | ひたる | 陽  
 07 30 | 05 心ちして | 心ちにて | 「にハシカ」 | 麦  
 07 30 | 05 ならはぬ | ならは | 「ぬ」 | 保  
 07 30 | 06 ありさま | 有様 | 麦  
 07 30 | 06 思に | ナシ | 陽玉 | 、「ヲ」も | 保  
 07 30 | 06 はしたなく | はしたに | 陽 | はしたなき | を | 保  
     | 玉 | はした | へなき | 「を」 | 保  
 07 30 | 06 いて | たち | にける | を | いて | にけると | 陽  
 07 30 | 07 思ふに | 思身 | に玉  
 07 30 | 07 したか | ひきたり | し | したか | ひたり | し | 陽保  
     | 玉  
 07 30 | 07 るい | に | ふれて | に | け | さり | ナシ | 陽  
 07 30 | 08 か | へり | ちりぬ | いて | さりぬ | 陽  
 07 30 | 08 やうも | 様も | 麦  
 07 30 | 08 は | おとゝ | は | おとゝ | も | 陽  
 07 30 | 08 いと | を | しか | へ | いと | を | しか | へとも | 陽  
 07 30 | 09 人 | ひ | とりの | 人 | ひ | とり | 麦  
 07 30 | 09 御身 | 御身 | 保 ※  
 07 30 | 09 いつちも | 〳 | いつちも | 陽  
 07 30 | 10 ま | かり | う | せ | ま | かり | よ | せ | 阿  
 07 30 | 10 わ | れ | ら | 我 | は | 陽  
 07 30 | 11 さ | る | さ | る | い | み | し | き | 麦 | 阿 | 玉  
 07 30 | 11 中 | に | な | かに | 陽 | 保

07 30 | 11 は | ふ | ら | し | は | ふ | ら | か | し | 陽 | 保 | 麦 | 阿 | 玉 | は | ふ | ら | か | し | 保  
 07 30 | 11 な | に | 心 | ち | か | な | に | の | 心 | ち | か | 陽  
 07 30 | 12 神 | 仏 | 仏 | 神 | 麦 | 阿  
 07 30 | 12 か | た | に | も | か | た | に | 陽 | 麦 | 阿  
 07 30 | 12 し | ら | せ | た | て | ま | つ | り | ナシ | 保 | 玉  
 07 30 | 13 か | し | こ | に | て | も | か | し | こ | に | て | つ | ね | に | 陽 | 保 | 麦 | 阿  
     | 玉  
 07 30 | 13 ま | い | り | ま | う | て | 陽 | 保 | 玉  
 07 30 | 13 申 | 給 | し | ま | つ | ら | は | こ | さ | き | ま | う | し | は | こ | さ | き | の  
     | 陽  
 07 30 | 13 お | な | し | や | し | ろ | お | な | し | や | う | 陽 | お | な | し | み | や | し | ろ  
     | 麦 | 阿  
 07 30 | 14 か | の | く | に | を | か | の | く | に | 陽 | か | の | く | に | 「ヲ」 | 保  
     | ※  
 07 30 | 14 は | な | れ | 給 | と | も | は | な | る | と | も | 陽 | は | な | る | と | て  
     | 保 | 玉 | は | な | を | く | も | (と | て) | 保  
 07 30 | 14 願 | た | て | 申 | 給 | き | く | わ | ん | た | て | 給 | き | 陽 | 願 | (と | も  
     | た | て) | 申 | た | ま | ひ | き | 保 | 願 | 共 | を | 立 | 申 | 給 | き | 麦 | 阿 | 玉  
     | ※  
 07 30 | 14 か | へ | り | て | か | へ | り | 候 | て | 陽  
 07 31 | 01 え | て | た | ま | は | り | て | 保 | 玉 | 給 | て | 麦 | 阿  
 07 31 | 01 の | ほ | り | た | る | の | ほ | れ | る | 陽 | の | ほ | り | た | り | 麦  
     | 阿  
 07 31 | 01 は | や | く | は | や | う | 陽  
 07 31 | 02 た | て | ま | つ | る | 給 | て | 保  
 07 31 | 02 それ | の | その | 陽 | 保 | 麦 | 阿 | 玉  
 07 31 | 02 わ | た | り | わ | た | り | に | 陽  
 07 31 | 02 い | ひ | た | つ | ね | て | い | ひ | た | れ | は | 陽

07 31-02 こしとてかの宮のなにとかいひて陽かのみ  
 やのこしとて保玉「かのみやの」こしとて保  
 ※  
 07 31-02 はやくはやう陽  
 07 31-03 大とくたいとこの陽麦阿たいとこ玉  
 ※  
 07 31-03 のこれるをしれるを陽保玉しれるをし「  
 □ヲ削ツテるをヲ書ク」保「の」これるを麦こ  
 もれるを阿  
 07 31-03 たてまつるたてまつれり陽たてまつり保麦  
 阿たてまつり(る)保  
 07 31-03 うちつきてはうちつきて又陽打続ては麦  
 阿  
 07 31-03 御中には御なかには陽玉  
 07 31-04 ひのものと日本の陽保  
 07 31-04 うちには中には陽麦阿うちに保玉  
 07 31-04 あらたなるナシ陽  
 07 31-04 あらはし給さふらふ陽  
 07 31-04 もろこしにたにもろこしにも陽玉もろこし  
 に保  
 07 31-05 あむなりあなり陽保麦阿玉あなり陽  
 07 31-05 ましてわかくにのうちにこそナシ阿  
 07 31-05 ましてまいて保麦阿  
 07 31-05 うちに中に陽  
 07 31-05 くにのさかひとともにさかひととも陽く  
 にさかひにも保玉国のさかひにも麦阿  
 07 31-06 給えればたまへる陽たまひつれ保給へれ  
 麦阿玉  
 07 31-06 ましてまつ陽まいて保麦阿

07 31-06 給てんたてまつり給へ陽たてまつりてむ  
 保奉り給てん麦阿玉たてまつり給な(てん  
 玉  
 07 31-06 いたしたてたてまつるいたしたてまつる  
 陽いたしたて奉り阿  
 07 31-07 わひしくくるしけれとわひしくてくるしけ  
 れとも陽  
 07 31-08 おほえておもほえて阿  
 07 31-08 あゆみ給あゆみをはす陽保麦阿玉  
 07 31-08 さすらふさそらふ保  
 07 31-09 よにナシ保玉  
 07 31-09 給へりともたまへりとん保  
 07 31-09 我をわれ「お」「れ」二削跡「保  
 07 31-09 おほさはみ給は、陽おもひたまは、保玉お  
 もほさは麦阿  
 07 31-09 所にところへ保玉  
 07 31-10 御かほかほ保  
 07 31-10 ねんしつ、ありけむねんしたてまつりつ、  
 ありけとも陽  
 07 31-10 さまを御ありさま陽御有様を麦阿有様有  
 さま阿「御さまを玉  
 07 31-11 おほえねは、おほえねはとしころは陽おほえ  
 す保  
 07 31-11 おはせましかは(おは)せましかは麦おほし  
 ましかは玉  
 07 31-11 はかりのはかりを陽  
 07 31-11 かなしきをナシ陽かなしきに(ヲ)保  
 07 31-11 給へるに給に陽たまひつるに保玉  
 07 31-12 かくかう保

07 31-12 さしあたりて身のさして陽  
 07 31-12 わりなきわりなくおほゆる陽保玉  
 07 31-12 いみしくいみしう陽保玉  
 07 31-12 覚つ、思て陽思つ、保玉  
 07 31-13 つはいちつら(は)いち保※  
 07 31-13 四日ようか保  
 07 31-13 いきつき行つき麦阿  
 07 31-14 給へり給に陽給へりけり麦阿  
 07 31-14 つくろひたれとすれと陽  
 07 31-14 あしのうらあしの陽保あしも玉  
 07 31-14 うこかれすうこかす陽  
 07 31-14 ゆみやゆみなと陽保玉  
 07 32-01 もちたるもたる玉  
 07 32-02 物ナシ陽麦阿  
 07 32-02 わらはをのわらはへ陽  
 07 32-02 をんなはら女はた、陽保麦阿玉  
 07 32-02 三人みたり陽  
 07 32-02 つほさうそく、つほさうすくを陽  
 07 32-03 ふるきナシ陽  
 07 32-03 はかりとそそ陽はかりそ麦阿  
 07 32-04 おほみあかしみやかし陽みあかし保玉御  
 みあかし麦阿  
 07 32-04 ことごとと保麦阿玉  
 07 32-04 しくはへなとした、めくはへなと陽しくは  
 へなむなと保※  
 07 32-04 日くれぬ「ひくれぬ」保※  
 07 32-04 いゑあるしこのあるし陽家のあるし  
 阿  
 07 32-05 ほうしほうしきて陽保麦阿玉

07 32 05 たてまつらむと たてまつらむ(と)保  
 07 32 05 なに 人 なその人陽  
 07 32 05 給そ たまふそ □□ハとヲ削ル保  
 07 32 06 めさましくいとあさましと陽 めさましう  
 保めさましと玉  
 07 32 06 けに ナシ陽麦  
 07 32 07 なめりよろしき なまよろしき陽  
 07 32 07 女 ねうほう保  
 07 32 07 しも人ともそしも人陽しものひとゝもなん  
 保  
 07 32 07 おとこ ナシ保  
 07 32 07 おほかむめる あまた陽おほかめる保麦阿  
 玉 おほかめる保※  
 07 32 07 四五 四五ひきはかり陽  
 07 32 08 いみしく いみしう陽玉  
 07 32 08 やつしたれと やつしたりとみゆれと陽  
 07 32 08 おとこ をのこ陽  
 07 32 08 ほうしはせめてこゝに 法師しめて陽  
 07 32 09 やとさまほしく やとさまほしう陽保玉  
 07 32 09 かしら かしらを玉  
 07 32 09 ありくいとおしけれと ありくもいとをかし  
 けれと陽※  
 07 32 09 やとりかへむも やとりかへむも陽やとと  
 りかへんも麦阿  
 07 32 10 さまあしく ナシ陽さまあしう保  
 07 32 10 人々はひとくも陽人くも保  
 07 32 10 入り やり陽いれ麦阿  
 07 32 10 かたへは ナシ陽

07 32 11 かたつかたに かたつかたにそ陽かたつかた  
 へ保  
 07 32 11 よりぬとりぬ陽  
 07 32 11 せ上 せんしやう玉  
 07 32 12 いたう ナシ陽いたく麦阿玉  
 07 32 12 心つかひ 心つかへ保  
 07 32 12 よとゝも によるひる陽夜とゝもに玉  
 07 32 13 こひなく こひなげく陽  
 07 32 13 そへて そへて陽そへては保玉  
 07 32 13 なり 行身を なりゆくを陽なるみを保  
 玉  
 07 32 14 み寺 たら陽 御寺麦年阿  
 07 32 14 まうて まいり陽  
 07 32 14 例ならひにければ れいになりてにければ  
 陽  
 07 33 01 かまへたりけれと かまえたりければ陽かま  
 へたれと保玉※  
 07 33 01 かちよりあゆみ かくあゆめは陽かちあゆみ  
 は保玉かちよりあゆみたる麦阿  
 07 33 02 せ上の せん上の保玉  
 07 33 02 おしきを しきすゑて陽  
 07 33 03 御まへに をまへに陽麦阿御前に玉  
 07 33 03 給へ 給陽  
 07 33 03 御たいを なんだい保  
 07 33 03 いと いと保  
 07 33 03 いふを いふに保  
 07 33 04 あらしと思て あるましときゝて陽  
 07 33 04 おとこの かほ おとこ陽  
 07 33 05 たれとは たれとは保

07 33 05 えおほえす 思いてす陽おほえす保麦阿  
 玉  
 07 33 05 ふとり ナシ玉  
 07 33 05 くらみて おほきになりて陽くらみ保玉く  
 ろみて保※  
 07 33 06 とし とし月麦阿  
 07 33 06 ふとしも へそ ことも陽  
 07 33 06 みわかぬ えみわかぬ陽玉(え)みえわかぬ  
 保え見わかぬ麦阿※  
 07 33 06 けり ナシ保  
 07 33 06 三条 三条や陽  
 07 33 07 よひよする よひよする保※  
 07 33 07 なりなりけり保玉  
 ※  
 07 33 07 ひさしく ひさしう保玉  
 07 33 08 かの ナシ陽  
 07 33 08 給へりし 給し保  
 07 33 08 なりけりとみなして なりとみつけて陽  
 07 33 09 いみしく いみしう陽保玉  
 07 33 09 やうなり やうにおほ陽  
 07 33 09 おほしき おもほしき麦阿  
 07 33 09 いと いみしう陽  
 07 33 09 みゆへくも かいまむへくも陽みゆへうも  
 保見るへくも阿※  
 07 33 09 かまへす あらす陽  
 07 33 10 とはむとはむと保  
 07 33 10 人も 人は陽  
 07 33 10 こそ こそは保玉

07 33 10 あらめありけれ陽  
 07 33 10 姫君の「ひめ」きみの保  
 07 33 11 思よるに「おもひやるも陽  
 07 33 11 この「かの陽」ナシ保  
 07 33 11 なかへたてなる「中へたてなる陽麦阿」なかへ  
 たてなるものゝもとに「人して」「のゝこまゝ  
 ト傍記力」保なかへたてなるまゝのものゝもとに人  
 して玉  
 07 33 11 よはすれとよはす陽保玉よはすれは麦は  
 すれは阿  
 07 33 12 心「心を保玉  
 07 33 12 こぬこす陽保麦阿玉  
 07 33 12 にくしとにくゝ陽保玉  
 07 33 12 おほゆるも「おほゆるに保思へるも麦  
 阿  
 07 33 12 うちつけなりや「うちつけなりやゝ保」うちつ  
 け也阿  
 07 33 13 こぞ侍れこぞ侍玉  
 07 33 13 つくしのくにゝつくしのくにゝて陽  
 07 33 13 はたとせはかり「はたとせにかいかゝりて  
 陽はたとせにかゝるまで玉  
 07 33 13 へにける「つきへたる陽」つき(へに)た(け)  
 る保※  
 07 33 13 しらせ「みしらせ保玉」「みしらせ保※  
 07 33 14 ひとたかへにや「ひとたか(へ)」にや保  
 07 33 14 侍らむとて「といへと陽」侍らふとて麦  
 07 33 14 かいねりに「かいねり陽  
 07 33 14 きぬきゝぬ保玉  
 07 34 01 いたう「いたく玉

07 34 01 ふとりにけり「ふりにけり陽」ふとり(ふりイ)  
 にけり麦「ふりにけるに玉  
 07 34 01 おほえて「おもほえて麦阿  
 07 34 01 はつかしけれと「はつかしけれと」保  
 07 34 02 なを「ナシ陽」なをと玉  
 07 34 02 さしのそけ「さしの」そ「け保  
 07 34 02 かほかほゝ陽保麦阿玉かほを保麦阿かを  
 玉  
 07 34 02 さしいて「さし出し麦  
 07 34 02 女の「女陽保」女打見付て麦阿玉※  
 07 34 03 あか「我陽」わか麦阿  
 07 34 03 おはしましけれ「おはしけれ陽  
 07 34 03 うれしともうれし「うれしともうれしや陽  
 玉うれしともあなかれしや保※  
 07 34 03 いくつこ陽保  
 07 34 03 給たるそ「給そ陽保玉」給へるそ麦阿  
 07 34 04 おはしますや「をはしますか陽保玉  
 07 34 04 いとおとろく「しくおとろく」しきまで  
 陽「いとをとろく」しう保玉  
 07 34 04 なく「まつなく麦阿玉」まつ(なく)麦  
 07 34 04 よを「より陽  
 07 34 05 いと「いとこよなう陽保玉」いとこよなく  
 玉  
 07 34 05 おとゝ「おとゝの君陽  
 07 34 06 若君はいかゝなり「給にし」ナシ陽保麦阿  
 玉  
 07 34 06 きこえし「はきこえしはをはずや陽※  
 07 34 06 君の御事は「きみの御事ははかなき世を思に  
 あえなくやいはんとゆゝしくて陽」わか君の

御事は「かなきよを思にあえなうもやいはむと  
 かけんもゆゝしくて保玉」わか君の御事「きみ  
 の御ことは玉」(はかなきよを思に「はかなき  
 よ」思に)「保」(あえなうもや「あえなくも  
 や玉」姫君の御事は「はかなき世を思ふにあへ  
 なくもやいはんとゆゝしくて麦阿」ゆゝしく  
 て「ゆかしくて阿」※  
 07 34 07 みなおはします「おはす陽」みなをはず保麦阿  
 玉  
 07 34 07 おとなに「いとをととなに保  
 07 34 07 なりて「ならせたまひて玉  
 07 34 07 まつ「ナシ玉  
 07 34 07 かくなむと「かうなと保  
 07 34 08 きこえむとて「つききこえんとて陽保  
 07 34 08 入ぬ「いぬ陽保玉  
 07 34 08 みな「ナシ保  
 07 34 08 心ちもする「心ちする陽  
 07 34 08 いはむかたなく「いはむかたなきと陽」いはむ  
 かたなしと保玉  
 07 34 09 思きこゆる「きこゆる陽  
 07 34 09 たいめ「たいめん陽保  
 07 34 09 事よ「よ陽」こと保玉  
 07 34 09 けとをく「けとをくと陽」けとをく「うと」く二  
 削跡「保」いとけとをく「麦阿」いとけとをく  
 と玉  
 07 34 09 へたてつる「へたてまとひつるなこりなく陽  
 保玉  
 07 34 10 ひやう「ふたつもの」ひやう「ふたつもの陽」ひやう  
 ふたつものも玉

07 34 10 なこりなくナシ陽保玉  
 07 34 10 をしあけてをしやりて陽保麦阿玉  
 07 34 10 いひやるいひは(や)る玉  
 07 34 10 へぎナシ陽保  
 07 34 10 かたなくかた阿  
 07 34 11 おひ人はたゝをいとく保  
 07 34 11 わか君は我君は玉  
 07 34 11 こゝらのよるひるこゝらの陽  
 07 34 11 としころとし比は阿  
 07 34 11 夢にてもゆめにも陽ゆめにて(も)保  
 07 34 11 おはしまさむ所おはしましところ陽保  
 玉  
 07 34 12 みむと大願をみんなとて願を陽  
 07 34 12 風のをとにてもかせのおとに陽かせのおと  
 にも保玉(かせのかね(せ)の玉)風のをと□  
 □も「にてトヨミガタイ」麦  
 07 34 13 たてまつらぬをたてまつらぬに保  
 07 34 13 いみしくいみしう陽保玉  
 07 34 13 とまりたるもとまれるも陽とまりたるも  
 保とまるも玉  
 07 34 14 給へる給つる保  
 07 34 14 若君の我君の玉  
 07 34 14 おはしますををはします(ヲ)保  
 07 35 01 ほたしにほたしにて陽  
 07 35 01 なむまたゝき侍(なん)またゝきはへり保  
 07 35 02 そのおりそのおりの陽保玉  
 07 35 02 いふかひなかりしゆふかひなかりし保  
 07 35 02 事心ち陽をりの心ち保玉をりの(の)心ち(保ナシ麦阿※

07 35 02 いらへむいらへも(む)保※  
 07 35 02 かたなく事なく陽保(こ)かたなく保  
 07 35 02 わつらはしと思へともわつらはしければ  
 陽わつらはしと思へと保わつらはしと思へ  
 とも(おほゆれとイ)麦わつらはしとおほゆ  
 れと玉  
 07 35 03 いてやいて陽  
 07 35 03 きこえてもきこえても保  
 07 35 03 かひなしかいなし「かい二削訂跡」保  
 07 35 03 御かたおほんかた保  
 07 35 03 はやゝ「ハ」やく保麦阿玉「ハ」や「く」  
 へらヲ直シタモノカ保  
 07 35 03 三人ながら三人ながら陽麦阿玉  
 07 35 04 むせかへりむせかへりて陽  
 07 35 04 むつかしくむつかしう陽保玉  
 07 35 04 いそぎたちてさはきたちて陽保玉(さ)は(い  
 そ)きたちて玉  
 07 35 04 御あかしの事ともみやかしの事陽(み)あかし  
 のことゝも保(みや)かしのことも玉  
 07 35 05 したゝめはてゝしたゝめ給へと陽(した)てゝ  
 保  
 07 35 05 中くナシ保麦阿(中)玉  
 07 35 05 もろともによともろともによかくと陽(も)ろ  
 ともにもやと保玉  
 07 35 06 いへといとん保玉(いと)とも玉※  
 07 35 06 ともの人(の)ともの人(麦阿玉)とも(の)人(へ)  
 麦  
 07 35 06 思へければおもひぬへければ陽  
 07 35 06 すけにもすけに陽(す)けすけにも保(す)けにた

にも麦阿玉  
 07 35 07 たにナシ陽も麦阿玉  
 07 35 07 いひしらせあへすいひもあえす陽  
 07 35 07 つかしくはあらてはつかしからず陽(は)つ  
 かしうもあらて保麦阿玉(は)つかしう(は)つか  
 しく麦阿玉  
 07 35 08 右近は右近陽(右)近をは保  
 07 35 08 人しれす人し(へ)れす(麦)  
 07 35 08 みるにみる陽  
 07 35 08 なかに中に陽麦阿  
 07 35 08 うしろてのうしろて陽(う)しろて(の)保  
 ※  
 07 35 08 いたういたく玉  
 07 35 09 う月のひとへめくものにしやうえにのしひ  
 とへ陽(う)へにのしひとへめくもの保(う)月の  
 のしひとへめく物に麦阿(う)ゑにのし(う)月の  
 (い)ひとえめくもの玉  
 07 35 09 きこめ給へるき給へる陽  
 07 35 09 あたらしくあたらしう陽保  
 07 35 10 めてたくめてたう陽  
 07 35 10 心くるしう心くるしく麦阿玉  
 07 35 10 かなしとみたてまつるかなし(れ)と(み)た  
 てまつる保※  
 07 35 10 あしなれたる「あし」なれたる保  
 07 35 10 とくナシ陽(と)う保  
 07 35 11 みたうにみたうに「うカ」保  
 07 35 11 つきにけりまうてつきにけり保玉「まうて」  
 つきにけり保(ま)いりつきにけり麦阿※  
 07 35 11 この君をこのきみ陽(この)きみをは保



玉  
 07 35 | 11 きこえつゝきこへて陽  
 07 35 | 11 初夜そや陽保麦阿玉  
 07 35 | 11 をこなふつく陽  
 07 35 | 12 さはかしくさはかしう陽保玉  
 07 35 | 12 右近か右近の陽保うこんのか玉  
 07 35 | 12 仏のみぎのかたにナシ陽ほとけの御みぎのかたを保仏の御右の方に麦阿玉  
 07 35 | 13 ちかき「ち」かき保  
 07 35 | 13 御しはおほむしは陽こしは麦阿  
 07 35 | 13 ふかゝらねはにやふかゝらねはにや玉  
 07 35 | 13 にしのまににしのはてに陽保玉  
 07 35 | 14 かはしかはして陽  
 07 35 | 14 とををはともを陽保玉  
 07 35 | 14 ともををはともを陽保玉  
 07 36 | 01 かうくかう陽  
 07 36 | 01 身なれとみなれとも保  
 07 36 | 02 たゝいまのたゝ「いまの」保  
 07 36 | 02 おほとのに太政大臣殿に陽大きおほるとの  
     に保麦阿玉大きまのおほとのに保  
 07 36 | 02 なむナシ陽玉  
 07 36 | 02 さふらひ侍れはさふらへは陽  
 07 36 | 02 かくかう陽玉  
 07 36 | 02 みちにも身も陽  
 07 36 | 02 らうかはしきゝらうかうしき陽  
 07 36 | 03 侍らしあらし陽  
 07 36 | 03 人をは人は陽

07 36 | 03 かやうのかや「う」の保  
 07 36 | 03 所には所に陽保ところには「玉  
 07 36 | 03 なまものもの麦阿へなまもの玉  
 07 36 | 04 ともとのとの保とも「の」玉  
 07 36 | 04 あなつらはしうわつらはしきことに陽あな  
     つらわしく麦阿  
 07 36 | 04 事わざ陽保玉  
 07 36 | 04 いとせまほしけれとおとろくしきせまほ  
     しけれとおとろくしき保※  
 07 36 | 05 まきれさはかしきにまきれにさはかしう陽  
     保麦阿玉  
 07 36 | 05 仏をかみ仏をおかみ玉  
 07 36 | 06 たてまつる右近はきこゆ右近のきみ陽  
 07 36 | 06 心のうちに心中に麦阿心の中に玉  
 07 36 | 06 たつねきこえむたつねえん陽  
 07 36 | 06 申はたりつるに申わたるを陽申わたりつる  
     に保麦阿玉  
 07 36 | 07 かくてかく陽玉かうて保かう玉  
 07 36 | 07 みたてまつれば見たてまつるを陽※  
 07 36 | 07 思のこと思のことく陽思つる保  
 07 36 | 07 おとゝの君のたつねたてまつらむのナシ  
     保  
 07 36 | 07 たてまつらむのたてまつり給陽玉  
 07 36 | 08 ふかゝめるにふかゝむめるに陽  
 07 36 | 08 たてまつりてたてまつり陽保たてまつり  
     「て」玉  
 07 36 | 08 たてまつりたてまつらせ保  
 07 36 | 09 くにくにくよりにくにくの陽  
 07 36 | 09 おほくへおほく麦

07 36 | 09 まうてたりまうてきたり保  
 07 36 | 09 けりナシ陽玉「けり」「朱筆力」保※  
 07 36 | 09 きたのかたもきたのかた陽  
 07 36 | 10 まうてたりけりまうてゝ陽まてたりけり  
     麦  
 07 36 | 10 いかめしくいかめしう陽保玉いまかめ  
     かしう保  
 07 36 | 10 このナシ陽  
 07 36 | 10 やうナシ陽  
 07 36 | 11 大ひきたいひさ「きニミセケチカ」保大ひ  
     しや玉  
 07 36 | 11 ことくもことく陽阿玉ことくへは麦  
     ※  
 07 36 | 11 あか姫君あかひめきみを保あか君麦阿き  
     みを玉※  
 07 36 | 11 たいに「たい」に保大貳殿麦阿※  
 07 36 | 11 きたのかたならすはきたのかたのかたなら  
     すは玉  
 07 36 | 12 受領の長者の陽たいんの「たいしんの力」  
     保へすりやうの玉  
 07 36 | 12 たてまつらむたてまつりて陽たてまつり給  
     へ保麦阿玉  
 07 36 | 12 三条らも三てうも陽三条らん保  
 07 36 | 12 すいふんにすいふに保麦阿玉  
 07 36 | 12 かへり申はかへり申陽麦阿玉  
 07 36 | 13 つかうまつらむしはへらん陽  
 07 36 | 13 いたりてナシ陽  
 07 36 | 13 をりなり阿  
 07 36 | 13 ゆしくもゆしくも陽保

07 36 14 いたくいたう陽保玉  
 07 36 14 る中ひにけれなる中ひけれな麦阿  
 07 36 14 中将殿は 中将殿 玉  
 07 36 14 御おほえおほえ陽  
 07 36 14 いかゝいと阿  
 07 37 01 おはしましゝおはしましゝな陽をはしまひ  
 (し)し保  
 07 37 01 ましていまはいまはまして陽まいていまは  
 保麦阿玉  
 07 37 01 あめのした天下麦阿  
 07 37 01 御心心陽  
 07 37 02 御方おほんかた保  
 07 37 02 受領のめにてすりやうの陽すりやうなとの  
 保す両の[めにて]玉  
 07 37 02 おはしまさむよおはしまさん陽  
 07 37 03 たまへナシ麦阿  
 07 37 03 大臣たちも大しん公卿も陽保玉  
 07 37 03 大貳のみたちのうへのかみのみたちのこの  
 陽  
 07 37 03 しみつの御寺し水のみてら陽しみつのみて  
 らの保麦阿玉[みてらのみてら]の[保御寺  
 の麦阿]※  
 07 37 04 まいりまうて陽保麦阿玉  
 07 37 04 給し給陽  
 07 37 04 みかとのナシ[玉ハ後項参照]保玉みかとの  
 の保※  
 07 37 04 みゆきにはは行幸にや陽麦阿御行幸にやは  
 保行かう(みかとのみゆきイ)には玉  
 07 37 04 おとれるおとりたる陽

07 37 04 むくつけむくつけや保  
 07 37 05 なをさらに手をひきはなたすゝ[テ]をさら  
 にはなたす陽  
 07 37 05 三日三日に玉  
 07 37 06 給へりたてまつり陽  
 07 37 06 さしもさも陽  
 07 37 06 ついてついでに陽保麦阿玉  
 07 37 06 のとかにのとやかに麦阿  
 07 37 06 こもるへきよしこもる[へき]よし保  
 07 37 07 御あかし文などみやかしふみ陽御みあかし  
 ふみ保玉みあかしふみ麦阿  
 07 37 07 かきたるかいたる保かきたり麦  
 07 37 07 さやうの京の麦阿京(さやうイ)の麦  
 07 37 08 くだくしうくだくしくはしく保玉く  
 たくしく麦阿  
 07 37 08 いふかいふ陽保玉  
 07 37 09 御ためにたてまつる御ためにきたまりてた  
 てまつる保玉御ために[にさ]た[まり]て[たて]  
 まつる保※  
 07 37 09 その人このころなむこのころなむその人  
 陽その人この心(ころ)なむ[ミセケチアル  
 カ]保  
 07 37 09 みたてまつりいてたるみみ(見)てたてま  
 つりたる玉  
 07 37 10 くわんも願陽御願ともは麦阿御願も  
 玉  
 07 37 10 たてまつるへしといふをきくも申すへしな  
 といふも陽  
 07 37 10 法師ほうしも陽

07 37 11 たゆみなくたゆぎ(み)なく陽たゆみの(な  
 く)保  
 07 37 11 侍るナシ陽  
 07 37 11 こそ侍れといふこそははへらめなといふ  
 陽こそは侍なれ[といふ]保こそはへなれ  
 といふ玉  
 07 37 11 さはかしうさはかしく陽麦阿玉  
 07 37 12 をこなふなりのとしりて陽  
 07 37 12 あけぬれは暮ぬれは阿  
 07 37 12 しれるしりたる陽ナシ玉  
 07 37 12 はうかた[削跡]保  
 07 37 12 おりぬ[おりぬ]保  
 07 37 12 ものかたりナシ陽  
 07 37 13 姫君の女君のいと陽  
 07 37 13 いたくいたう陽玉  
 07 37 13 やつれ給へるやつして陽やつれたまへるを  
 保玉やつれたまへる[ヲ]保  
 07 37 13 おほしたるおほるたる保おもほしたる麦  
 阿  
 07 37 13 めてたくみゆうつくし陽  
 07 37 14 おほえぬおほえぬ保おもほえぬ麦阿  
 07 37 14 おほくのおほえの阿  
 07 37 14 なむナシ陽  
 07 37 14 殿のうへ殿うゑ陽※  
 07 38 01 御かたちに御かたち麦  
 07 38 01 おはせしあらし陽  
 07 38 02 姫君のひめきみもの保  
 07 38 02 御さま御ありさま陽玉御様麦  
 07 38 02 いとナシ麦阿

07 38 | 02 めてたくナシ陽  
 07 38 | 02 たてまつりゝ「ギ」こえ陽保玉ゝ「ギ」こえ  
     | させ玉  
 07 38 | 02 給給へる麦阿  
 07 38 | 02 さまならひなかめるにかうやつれ給へるナ  
     | シ阿  
 07 38 | 03 ならひなかめるにいとならひなかめるを  
     | 陽ならひなかめるを保麦玉  
 07 38 | 03 かうかく陽玉  
 07 38 | 03 給へる給ふへる保  
 07 38 | 03 御さまのさまは陽「御」さまの保御様の  
     | 麦  
 07 38 | 03 ありかたうありかたく陽麦阿玉  
 07 38 | 04 女御ねうこ保  
 07 38 | 04 それよりナシ陽  
 07 38 | 04 しもはしものは陽しもはた保麦阿玉  
 07 38 | 04 のこるなくのこりなく麦阿  
 07 38 | 05 あつめナシ陽あつめたる保  
 07 38 | 05 きこえしとナシ陽  
 07 38 | 06 御かたちとを御かたちと陽保玉御かたちと  
     | を保※  
 07 38 | 06 これをいふにやあらむとおほゆるときこえ  
     | 給「これをやいふ覽ときこえ給に陽  
 07 38 | 07 きさきの宮きさいの宮陽保后宮麦阿  
 07 38 | 07 しりきこえずみたてまつらす陽えしりきこ  
     | えす保玉  
 07 38 | 07 姫君はひめきみ陽保玉  
 07 38 | 07 きよらに「ことに陽けうらに保いときよら  
     | に麦阿

07 38 | 08 おはしませとおはしますめれと保玉おはし  
     | ますめ「れと」「とノ上カラめヲ書ギ、めれと  
     | トスルカ」保  
 07 38 | 08 おひさきそをいさき「そ」保  
 07 38 | 08 うへのさてうゑの陽保麦玉まで上の  
     | 阿  
 07 38 | 09 なをナシ陽  
 07 38 | 09 ならひたちならひ陽玉  
 07 38 | 09 み給見えたる陽みえたまふ保麦阿玉  
     | ※  
 07 38 | 09 すくれたりとすくれたりとなん陽すくれた  
     | ると麦阿すくれたりとなん玉  
 07 38 | 09 おほしためるをおほしたるを玉  
 07 38 | 09 ことにいてゝは「ことにいてゝ玉  
 07 38 | 10 なにかはなにしにか陽  
 07 38 | 10 かすへのかそへの陽麦阿玉  
 07 38 | 10 うちには中には玉  
 07 38 | 10 きこえ給はむ「いらむきこえ給はむ陽  
 07 38 | 10 給へる給陽給へるに保  
 07 38 | 10 君はナシ陽  
 07 38 | 11 たはふれきこえ給みたてまつるにきこえた  
     | はふれ給に陽  
 07 38 | 11 御ありさまともをありさまなり陽御有様と  
     | もを麦  
 07 38 | 12 たくひたくひは陽たくひ保※  
 07 38 | 12 となむと陽  
 07 38 | 12 いくつかいつこか陽保玉  
 07 38 | 12 給はむ侍(たま)らん保  
 07 38 | 13 かきりか(き)り保ナシ阿

07 38 | 13 とてとても陽  
 07 38 | 13 いたゝきをいたゝき「を」玉  
 07 38 | 13 はなれたる「はな「れ」たる保  
 07 38 | 13 ひかりやは「ひかりや「は」保  
 07 38 | 14 これを「これは(ヲ)保  
 07 38 | 14 すくれたりとはすくれたりとは陽すくれ  
     | たりと保玉すくれたるとは麦阿  
 07 38 | 14 きこゆへきなめりかしきこゆるにこそは  
     | 陽きこゆるなめりかし保玉きこゆる「ハ  
     | かりきなめり「り」かし保聞ゆへき(るイ)な  
     | めりかし麦※  
 07 38 | 14 うちゑみて「うちゑみつゝ玉  
 07 39 | 01 思ふ思て陽保麦阿玉  
 07 39 | 01 御さま御ありさま陽  
 07 39 | 01 所にせかいに陽玉所(せかい)に麦  
 07 39 | 01 しつめたてまつりぬへかりしに「しつめたて  
     | まつりつへかりしに陽玉しつめたてまつり  
     | へかりしに保  
 07 39 | 02 あたらしくあたらしく陽保  
 07 39 | 02 かなしうて「かなしくて保麦阿玉  
 07 39 | 02 いゑかまとをも「いゑかまとを陽いへかまと  
     | をん保  
 07 39 | 02 すてすてゝ玉  
 07 39 | 02 おとこをんなのおとこ女玉  
 07 39 | 03 こともにも「ことん陽事ともにも麦阿  
     | ※  
 07 39 | 03 ひきわかれてなむひきわかれ陽  
 07 39 | 03 いらぬ「いらぬ(ぬ)保  
 07 39 | 03 心ちする「心ちする」玉

07 39 | 03 京にまうてこし 京にまとひまうてこし 陽 京  
 にまてこし 保 麦 京 に「まてへ」こし 保  
 07 39 | 04 あかおもとはやく 我をもとやとく 陽 あか月  
 をもととはやく 保 あかをもとはや 麦 阿 ※  
 07 39 | 04 みちひききこえ みちひき「き」こえ 保  
 07 39 | 04 宮つかへ ましらひ 陽  
 07 39 | 05 ゆきましりたる ゆきましる 陽 保 玉  
 07 39 | 05 たよりたより 麦 阿  
 07 39 | 05 かすまへられ かすまへられ「か力」保 ※  
 07 39 | 06 たはかり たはかりを 陽  
 07 39 | 06 いふ いふも 陽 保 麦 阿 玉  
 07 39 | 06 はつかしう はつかしうて 陽 はつかしと 保  
 玉 はつかしく 麦 阿  
 07 39 | 06 おほいてうしろむき 玉 うちうしろむき 陽 おほ  
 してうしろむき 保 玉 おもほひてうしろむき  
 麦 阿  
 07 39 | 07 かすならねと殿も かすならねと 陽 かすなら  
 ねとのも 保 数ならね殿も 玉 ※  
 07 39 | 07 御まへ 御そに 陽 御まへ 保 御前 麦 阿 玉  
 ※  
 07 39 | 07 ちかくちかう 保  
 07 39 | 07 めしつかひ めしつかはせ 陽  
 07 39 | 07 ものゝおりことにかにならせいかゝなり  
 陽  
 07 39 | 08 きこえいつるを きこえしを 陽 きこえ侍を  
 玉  
 07 39 | 09 と思を ナシ 陽  
 07 39 | 09 きゝいてたてまつりたらは きゝゝいてたらは  
 陽 きゝゝいて奉らは 麦 阿

07 39 | 09 なむなむおもふと 陽  
 07 39 | 09 の給はするといへは つねにのたまはする  
 陽 つねにのたまはするといふ 保 の給はする  
 といふ 玉  
 07 39 | 09 おとゝの君は おとゝのきみ 陽  
 07 39 | 10 おはしますとも おはしすとも 陽 をはします  
 とん 保  
 07 39 | 10 さる ナシ 陽  
 07 39 | 10 やむ事なき やうことなき 保  
 07 39 | 10 めともおはします 御めともをはず 保 玉  
 07 39 | 10 なりなれば 陽  
 07 39 | 11 おやとを や 陽  
 07 39 | 11 おととにを おととにと 陽 おととを(に) 保 お  
 ととに 阿  
 07 39 | 11 たてまつりたてまつらせ 保  
 07 39 | 11 給へなと 給へと 玉  
 07 39 | 11 ありしきまなと ありさま 陽 有し様なと  
 麦  
 07 39 | 12 よに ぬよに 陽  
 07 39 | 12 わすれかたくなしきかなしう わすれかた  
 き 陽 わすれかたうかなしき 保  
 07 39 | 12 事に こと 保  
 07 39 | 12 なむおほして おほしいてゝなん 陽 なんおも  
 ほして 麦 阿  
 07 39 | 12 御かはり 御かたみ 陽 御へかはり 麦  
 07 39 | 13 こもすくなきか 我こもすくなうて 陽  
 07 39 | 13 たつねいてたる たつね出たり 阿  
 07 39 | 14 そのかみより なんはしめより 陽 そのかたみ  
 より 保 ※

07 39 | 14 なり ナシ 陽  
 07 39 | 14 心の心 陽 保 麦 阿 玉 こゝろの心の保  
 07 39 | 14 事は こと 陽 事 麦  
 07 39 | 14 よろつに 心に 陽  
 07 39 | 14 ものつゝましかりしものつゝましかりけ  
 る 陽 ものつゝましかりし 保 麦 阿 玉  
 07 40 | 01 ほとにて ほとに 玉  
 07 40 | 01 えたつねても たつね 陽 阿 えたつねも 保 え  
 尋 麦 玉  
 07 40 | 01 すこしゝすきに 陽 すくしゝ 保 麦 阿 玉  
 07 40 | 01 せうに 小(小)に 保  
 07 40 | 02 御なにて 御名をきゝて 陽 保 麦 玉(御名をむ  
 な 保) 御名をきゝ 阿  
 07 40 | 02 まかり申しに まかりまうしに 保 麦 阿 玉 まか  
 り申に 麦 阿 玉  
 07 40 | 02 とのに どの□に 「□ハ一文字分空白力」  
 保  
 07 40 | 02 給えりしひ 給しに 陽  
 07 40 | 02 ほのみたてまつりしかとも ほのかにみしに  
 も 陽 ほのみしかと 保 ほのみたてまつりしか  
 と 玉  
 07 40 | 03 えきこえて きこへて 陽  
 07 40 | 03 さりとも さりとも 保 玉  
 07 40 | 03 姫君をは ひめ君を 阿 ※  
 07 40 | 03 かの ナシ 陽  
 07 40 | 04 給へらむ 給らん 陽  
 07 40 | 04 思ひし おほえし 陽  
 07 40 | 04 おはしまさましよをはしまさま「ま」しよ 保 お  
 はしまさましかは 麦 阿

07 40 05 うちかたらひつゝ、うちかたらひて陽  
 07 40 05 ひひとい日ひとひ陽保麦阿玉日〔ひ〕とひ  
 保  
 07 40 05 むかしナシ陽  
 07 40 05 ねむすなとナシ陽保麦阿  
 07 40 05 しつゝ、す陽しくらす「保ハくらすニ削訂、  
 つゝトアツタカ」保麦玉しくらへす麦しら  
 す阿  
 07 40 05 まいりまうて陽保玉まいり、まてイ麦  
 07 40 06 つとふつとひたる麦阿つとへるひたる  
 麦  
 07 40 06 ありさま有様麦  
 07 40 06 ともなと陽ナシ麦阿  
 07 40 06 みくたさるゝみえをかしき陽みたさるゝ  
 玉  
 07 40 06 なたはう陽保麦阿玉  
 07 40 06 なりなりけり陽保玉  
 07 40 06 水をは水を陽保玉かはを麦阿かは(水イ)  
 を麦  
 07 40 06 はつせ川とはせかはとは陽はつせかはとは  
 保麦阿  
 07 40 08 杉のたちとをすぎのこたちを陽保玉※  
 07 40 08 ふる河のへにふる河のへと阿※  
 07 40 10 身さへなかれぬと身さへなかれぬ陽  
 07 40 11 さまナシ陽  
 07 40 11 いとめやすしめやすし麦阿  
 07 40 11 かたちはナシ陽  
 07 40 11 いとかくいとかう陽かういと保玉かくいと玉

07 40 11 めてたくナシ陽めてたう保  
 07 40 11 きよけきよら麦阿  
 07 40 12 こちくしううゐくしう陽こちくしう  
 かと保玉こちくしくなと玉  
 07 40 12 おはせましかはおはしまさましかは麦  
 阿  
 07 40 12 いていてや陽  
 07 40 12 かくかう保  
 07 40 13 おひいてををいゝて保※  
 07 40 13 給けむと給けむといへは陽たまひけん(と)  
 保  
 07 40 13 おとゝをとおとゝ陽おとゝおも保玉おとゝ  
 御(おも)保おとゝをも玉  
 07 40 13 うれしくうれしと陽うれしう保  
 07 40 13 思おも(ふ)保  
 07 40 13 たゝたゝ今阿  
 07 40 13 いとわかやかにわかひ陽  
 07 40 13 おほとかにておほときて陽保玉  
 07 40 14 やはくそやはくそ保やはくそ  
 こそ麦阿  
 07 40 14 たをやきたはやき陽保たをやかにき  
 麦  
 07 40 14 給へりし給へりしか麦阿  
 07 40 14 けたかくけたかう保  
 07 40 14 もてなしなとはつかしけにもてなしなとも  
 陽はつかしけにもてなしなとも保玉  
 07 41 01 みなみし人はさとひにたるに心えかたく  
 へみな見し人はさとひにけるも心えかたく  
 麦

07 41 01 人は人も(は)陽※  
 07 41 01 さとひにたるにさとひたるも陽さとひにた  
 るも保玉さとひにけるも麦阿  
 07 41 01 心えかたくこゝろへかたう保  
 阿  
 07 41 02 くるれはくれぬれは陽又くるれは麦  
 07 41 02 御たうみたう陽保麦阿みてらたう玉  
 07 41 02 またの目もをこなひくらし給秋風たにより  
 はるかに吹のほりていとほたさむぎにナシ  
 陽  
 07 41 02 またの日もまたの日(も)「のハ補入カ」  
 保又の日阿  
 07 41 03 吹のほりていとほたさむぎにナシ玉  
 07 41 03 ものいとあはれなるいとものあはれなる夕  
 くれに陽  
 保  
 07 41 03 心とも心ちとも陽保麦阿玉心〔地〕とも  
 07 41 03 よろつよろつの事陽  
 陽  
 07 41 04 人なみくならむ人くならむなる  
 07 41 04 ありかたきことゝかたき身と陽保玉かたき  
 〔み〕と保  
 07 41 04 しつみつるしつみたる陽  
 07 41 05 御ありさま御有様麦  
 07 41 05 なにもなにゝも陽玉なにに保  
 07 41 06 御こともことを陽御ことゝもは「ハハ推  
 読」保御こともゝ阿御事とも〔も〕玉  
 07 41 06 物めかしものめかしう保  
 07 41 06 なしたてなしいて陽

07 41-06 したくぎしたくきも陽保阿玉  
 07 41-06 たのもしくそたのもしうそ陽たのもしう保  
     玉たのもしく玉  
 07 41-06 おほしおもひ陽  
 07 41-07 なりぬるなりぬ玉  
 07 41-07 所もところ陽保阿玉  
 07 41-07 もしナシ玉  
 07 41-08 ときととぎにと玉  
 07 41-08 あやうくナシ陽  
 07 41-08 六条の院六条院陽麦阿  
 07 41-08 わたりなりければところにありければ  
     陽  
 07 41-08 ほと遠からてナシ陽ほと遠からす麦  
     阿  
 07 41-09 いひかはすもいひかはさんにも陽いひかよ  
     はすも保  
 07 41-09 しけりして陽  
 07 41-09 おほとのに六条院(殿)に陽おほとのに  
     保おほとへの玉  
 07 41-10 きこゆるついてもやとてきこえはやとおも  
     ふころに陽※  
 07 41-10 とてと麦阿  
 07 41-10 御かとみかと陽保  
 07 41-10 ひぎいるひぎいる保  
 07 41-11 ひろとしてひしく陽  
 07 41-11 まかてまいりするまいりまかつる陽まかて  
     ま入麦阿  
 07 41-11 まよふ又まよふ陽  
 07 41-11 かすならてかすなく陽

07 41-12 なりを陽  
 07 41-12 その夜はそのよは陽保(その)夜は麦  
 07 41-12 御前にも御まへも陽おまへにも保麦阿  
     ※  
 07 41-12 まいらてへまいらて「へハ補入力」保ゑま  
     いらて玉  
 07 41-12 思ひふしたり思ひふしたり保  
 07 41-13 よへへよへい玉  
 07 41-13 まいれるまいりたら(る)陽  
 07 41-13 上臈さふらふ保  
 07 41-13 わか人ともわかき人陽わかき人とも麦  
     阿  
 07 41-13 なかに中に陽麦阿  
 07 41-14 おもたしくおもたしく陽おむ(も)た、  
     しう保※  
 07 41-14 おほゆおもふ陽  
 07 41-14 おとともおととも陽おととも(も)保  
 07 41-14 なとかなと保玉なとかいと麦阿  
 07 41-14 ひさしくひさしく陽麦阿  
 07 42-01 しつるそしつる陽保玉  
 07 42-01 例ならずやまめ人のれいならずまめ人陽れ  
     いならずやめ人の麦阿  
 07 42-01 ひきたかへひきかへ陽保玉ひきたかへ保  
     ※  
 07 42-01 事なとも陽  
 07 42-02 かしなとと陽と保玉かしと麦阿  
 07 42-02 むつかしうむつかしき陽保玉むつかしく麦  
     阿  
 07 42-02 たはふれ事なとたはふれこと保玉(た)はふ

    れ事なと麦  
 07 42-02 まかてまかんで陽  
 07 42-02 七日に日ころ陽なぬかに保  
 07 42-02 すき待ぬれとなりぬれと保すきぬれと  
     阿  
 07 42-03 人をなむ人「ヲ」なん保  
 07 42-03 み給へついたりしみつけたてまつりたりし  
     ときこゆ陽  
 07 42-04 なに人そとなにひとそとなん玉  
 07 42-04 給ふ給に陽保麦阿玉  
 07 42-04 きこえてんもきこえてらむも「らトシタ  
     ガ、文字デハナク筆ノ続キカ」保  
 07 42-05 とりわき申たらんをのちに聞給うてはへた  
     てナシ陽  
 07 42-05 給うてはたまひては保麦阿  
 07 42-05 きこえけりきこえける陽けり麦阿  
 07 42-05 なとと陽  
 07 42-06 きこえさせ侍らむきこえはへらん陽きこえ  
     させん保玉きこえんさせん保  
 07 42-06 おほとなふら御となあふら陽おほととのあふ  
     ら保御とな(おほとな)ふら玉  
 07 42-07 なとまいりてまいりなとして陽保玉  
 07 42-07 御ありさま御さま陽保玉御有様麦  
 07 42-07 おほかりをむな君はあり女きみ陽※  
 07 42-08 廿七八には廿六七(七八イ)には玉  
 07 42-08 きよらにねひまさりにほひけうらにほひ  
     陽  
 07 42-09 みたてまつるはみたてまつれば陽  
 07 42-09 またナシ阿

07 42 09 ほとにこそほとこそ陽ほとにこそは麦  
阿  
07 42 09 みえ給かの人をみゆかの人陽  
07 42 10 おとらしナシ陽  
07 42 10 みたてまつりしかとみたてまつれ(りしか)  
と陽  
07 42 10 思なしにやおもひなしさへ陽  
07 42 11 なぎとあるとはあるとなぎとの陽あるとな  
ぎとは麦阿  
07 42 11 あるへきあへき保  
07 42 11 みあはせらる思ひくらへらる陽み(思)あ  
はせらる保思あはせらる玉  
07 42 11 おほとのこもる御とのこもる陽玉  
07 42 12 右近をうこんして陽右近(に)保うこんに  
(を)玉  
07 42 12 御あしまいにめす御あしまいらせにめす  
とて陽  
07 42 12 わかきわかい保  
07 42 12 めりなり麦なる阿  
07 42 13 としへぬるとしへぬ(る)保  
07 42 13 とち人陽とし保  
07 42 13 こそナシ阿  
07 42 13 人(の)ひて(の)ひて人(の)陽  
07 42 14 さりやさらんや陽保さあらんや玉  
07 42 14 たれか(たれか)保  
07 42 14 そのナシ陽麦阿  
07 42 14 つかひならひつかひならひ(し)保つかひ  
ならし麦阿玉  
07 42 14 給はむをは給はんを麦阿

07 42 14 うるさきうるき(さ)き麦  
07 43 01 いひかゝり給をわつらはしきになと(の)たま  
ふこそわつらはしけれと陽  
07 43 01 とちと保玉  
07 43 01 うちとけすきはたうちとけすきは又陽保玉  
〔すきはす(き)は保(う)ちとけすきははた  
麦とけすきははた阿  
07 43 02 給はん給らん保※  
07 43 02 さるましきさはたあるましき陽  
07 43 02 心と御心と陽保麦阿玉  
07 43 02 みねはみねは玉  
07 43 02 あやふしなとあやうしとなと〔前出とアル  
カ〕麦あやうしなと玉  
07 43 02 かたらひてかたらひ給て保玉  
07 43 03 けさへにほひさへ陽けはいさへ保玉  
07 43 03 給へり給へる陽  
07 43 04 いそかしき御ありさまにもあらぬ御身にてい  
そかしきこともなき御ありさまにて陽いそ  
かしき御ありさまにもあらぬ保玉(あらぬ  
はあらぬは(ぬ御身にてイ)玉)  
07 43 04 御ありさま御有様麦  
07 43 04 世中のとやかにおほさるゝ世中のとやかに  
やおほされぬ麦阿世中のとやかに(と)お  
ほされぬ(のとやかにおほさるゝイ)麦  
07 43 04 まゝにまゝには陽  
07 43 05 の給のたまひて保  
07 43 05 おかしくをかしよう陽保玉をかしよう保  
07 43 05 心をこゝろをのみ保  
07 43 06 さへそさへ陽麦阿

07 43 06 たはふれ給たはふれかゝる陽(たはふれた  
まふ保)たはふれ給阿  
07 43 06 すきやうさす行しや保麦阿(す行さを  
玉  
07 43 07 いてナシ保麦  
07 43 07 給にし給し麦阿  
07 43 08 御ゆかりをゆかりを陽麦阿〔御〕ゆかりを  
玉  
07 43 08 み給へつたりしみたまひつたりし陽  
麦みつけ給へりし保み給つたりし  
阿  
07 43 08 けにナシ陽玉  
07 43 08 あはれなりけるあはれなる陽保玉  
07 43 09 としころはとしころ保玉  
07 43 09 いくにかいくこにかは保麦阿玉(いくこい  
つく麦阿)  
07 43 09 の給へはのたまふ陽  
07 43 09 ありのまゝにはありのままに陽保玉※  
07 43 10 昔人もナシ陽んかし人も保むかしの人も  
麦阿  
07 43 11 たへかたくたえかたう陽いとたえかたう保  
麦阿玉(いと(いと)保(たえかたう)たへか  
たく麦阿玉)※  
07 43 11 思給へりしおもひ給へられし陽保麦阿玉(思  
たまへられし保麦阿玉  
07 43 11 きこえあたりきこえいてたり陽保玉  
07 43 11 御あたりナシ陽御ありさま保  
07 43 12 きこえナシ陽保玉  
07 43 12 うへナシ保

07 43 12 聞いるへくもきゝいるへうも保  
 07 43 13 御そてして御そして保※  
 07 43 13 御みゝみゝを陽玉みゝ保御みゝを麦  
 阿  
 07 43 13 給つ給陽  
 07 43 13 かのナシ陽  
 07 43 13 夕顔と夕かほに麦阿  
 07 43 13 おとらしやおとらしかし陽  
 07 43 13 などの給へはとの給へは玉  
 07 43 14 思給へりしおもふたまへし陽麦阿玉思給し  
 保思給へし麦阿玉  
 07 43 14 こよなうこよなく陽麦阿玉  
 07 43 14 おひまさりておもひまさりて陽をいまさり  
 〔て〕保※  
 07 44 01 ときこゆればナシ陽  
 07 44 01 おかしたかし阿  
 07 44 01 おほゆおほゆる麦阿  
 07 44 02 のた給へはの給へは陽保麦阿玉  
 07 44 03 うしろやすしかしうしろやすからまし陽う  
 しろやすからしや麦阿  
 07 44 03 おやめきての給をやめき給陽玉おやめいて  
 のたまふ保  
 07 44 03 かくうこんかく陽かう保  
 07 44 03 きゝそめてのちはきゝゝそめ給つれば陽きゝゝ  
 そめ給てのちは保玉きゝゝそめ〔給〕てのちは  
 保※  
 07 44 03 めしはなちつゝめしはなちて給て陽ナシ麦  
 阿  
 07 44 04 さらはさは玉

07 44 04 かの人のかの人麦  
 07 44 04 わたいわたし陽玉わたい(し)保  
 07 44 04 としころとしころも玉  
 07 44 05 ちおしうくちをしく玉  
 07 44 05 まとはしつるまとはしてし陽保玉  
 07 44 05 思いてつる思ひいつる陽阿  
 07 44 05 いと(い)と陽  
 07 44 05 うれしくうれしと陽うれしくて保  
 07 44 06 かひなきむら(か)ひなき保  
 07 44 06 ことに心ち陽麦阿玉こそ(こち)保※  
 07 44 06 なむなんする麦阿玉  
 07 44 06 ちゝおとゝにはちちおとゝは陽ちゝをとゝ  
 にはた保玉  
 07 44 06 なにかなにかは陽保玉  
 07 44 06 しられんしらせん陽麦阿  
 07 44 06 いとナシ麦阿  
 07 44 07 さはかるめるかさはかるめるに陽麦阿さは  
 かるめる保玉  
 07 44 07 かすならてかす／＼ならて保玉  
 07 44 07 はしめたちましりたらんかはしめたるをま  
 しり給はんも陽はしめてたちましらひたま  
 はんに保玉はしめて立出たらん麦阿  
 07 44 08 事ことに陽ことゝ保  
 07 44 08 かういとかう陽かはかり麦阿かく玉  
 07 44 08 よりよりなむ陽  
 07 44 08 たつねいたしたるともたつねいてたると  
 陽たつねいてたるとも保麦阿玉いてたると出  
 たる麦阿〕  
 07 44 09 いはんいひなさん陽

07 44 09 心つくさする心つくさんする保  
 07 44 09 くきはひにてくきはひに麦阿  
 07 44 09 いとナシ陽  
 07 44 09 いたういたく麦阿玉  
 07 44 09 もてなさむなともてなさむと玉  
 07 44 10 かつ／＼かへす／＼陽  
 07 44 10 いとナシ玉  
 07 44 10 うれしくうれしと陽うれしう保  
 07 44 10 思つゝおもふ陽保玉思(ふ)保  
 07 44 11 たてまつらむともたてまつらん事も陽たて  
 まつり給はんとも保麦阿玉(とも)ことも玉〕  
 07 44 11 たれかはつたへたれにかはつたへて陽  
 07 44 11 給はむ侍らん陽きこえたまはむ保麦阿(き  
 こえ)侍らん玉  
 07 44 11 給し給にし陽保玉給〔に〕し保※  
 07 44 12 ともかくもけにともかうも保玉けにともか  
 くも玉  
 07 44 12 させナシ玉  
 07 44 12 事ナシ陽保玉  
 07 44 12 こそはこそ玉  
 07 44 12 かるませかるめさせ陽かるませ玉  
 07 44 12 きこゆきこゆれはいと陽  
 07 44 13 いたうもいたくも麦阿玉  
 07 44 13 ほゝゑみほをゑみ保  
 07 44 14 契となむ契かなとのみなん陽ちきりともな  
 と保  
 07 44 14 かくてつとへるナシ陽かうてつとへたる保  
 麦阿玉(かうて)かくて麦阿玉〕



07 44 14 なかに つほねともの 中にも陽 中に麦  
 阿  
 07 45 01 はかりは陽  
 07 45 01 人しも陽保玉 人も麦阿  
 07 45 01 なかりしを なへかりしを 麦  
 07 45 01 なかくて なかうて 保  
 07 45 01 心なかさをも 心なかさも 麦阿 心のなかさを  
 も玉  
 07 45 01 み待る みえつる 陽保玉 見はつる 麦阿  
 ※  
 07 45 02 おほかめる おほかる 陽麦阿  
 07 45 02 中 ナシ 保麦阿玉  
 07 45 02 いふかひなくて ゆふかひなき事と 陽保ゆふ  
 かひ いふかひ保 いふかひなきこと(くて)  
 玉  
 07 45 02 右近ばかりを そこばかりを 麦阿玉 そこはか  
 りを(うこんばかりをイ)「前項ト一連ノ傍記」  
 玉  
 07 45 02 かたみに かたみと 麦阿  
 07 45 02 みるはくちおしくなむ みるかくちをしう  
 陽  
 07 45 03 ときこと 保  
 07 45 03 いと□□ハ、ヲ削ルカ 保  
 07 45 03 こそこそは 陽  
 07 45 03 ほしいかなう ほしいある 陽 ほしいにこり「か」なう  
 保※  
 07 45 03 心ちすへけれ 心ちせめ 陽  
 07 45 04 御せうそこ 御文 陽  
 07 45 04 たてまつれたてまつらせ 陽 たてまつり 保 麦

阿 奉 麦 阿 ※  
 07 45 04 かの末摘花のこのすゑつむはな 陽  
 07 45 04 いふかひなかりしを ゆふかひなかりしを 陽  
 保  
 07 45 05 さやうに さやうにて 玉  
 07 45 05 おひいてたらむ おひいてつらん 麦 阿  
 07 45 05 人の一人の保  
 07 45 05 ありさま 有様 麦  
 07 45 05 うしろめたくて うしろめたうて 陽 保 うしろ  
 めたく 阿  
 07 45 05 ふみ 御文 陽  
 07 45 05 けしき けしきを 陽 保 玉 ありさま(けしき)  
 を「ミセケチをニカカルカ」保 返事 麦 返し  
 阿 ※  
 07 45 06 ゆかしく ゆかしう 陽 保  
 07 45 06 おほざる おほす 陽 保 玉  
 07 45 06 あるへかしく あるへかしく 陽 あるへかうし  
 う 保  
 07 45 06 かきすこし かが 陽 保 玉(かき かい 保)  
 07 45 06 給て 給ふて 麦 まふて 阿  
 07 45 06 かくかう 保  
 07 45 07 きこゆるを きこゆるも 陽  
 07 45 08 すちはたえしを 道(すち)はたえしを 「ミセ  
 ケチアルカ」保 ※  
 07 45 08 なむありける ありけり 陽  
 07 45 09 まかて、とり(ま)かて、保 まふて、麦  
 阿  
 07 45 09 さまさまに 保  
 07 45 09 なんと となつたへ 陽 へたて 保 つたへ 麦 阿

玉  
 07 45 09 人 のれう ナシ 陽  
 07 45 10 なんとさま なんとさま 陽 麦 阿 さま  
 〱にて 保 玉  
 07 45 10 給へるなるへし 給へし 陽 たまふなるへし 保  
 麦 阿 給たるへし 玉  
 07 45 10 なんとにも なんとに 保 麦 阿 玉 ※  
 07 45 11 まうけのもの まうけのもの 玉  
 07 45 11 あつめて あつめ 陽  
 07 45 11 なんと などの 陽 ナシ 保 玉  
 07 45 11 ことなるをと ことなるを 陽 ことなる  
 を 保 玉 こまかに ことなるを と 麦 阿  
 07 45 11 えらせ 給へれば ナシ 陽  
 07 45 12 まして まいて 保 麦 阿  
 07 45 12 なむ 思ける おもひ 陽 思た(□)り □ハえカ  
 保 おもへり 玉  
 07 45 12 かことは かり かくとは かり 陽 かは かり 麦  
 阿  
 07 45 13 御けは ひ けは ひ 陽  
 07 45 14 御あたりには 御あたりに きては 陽 保 玉  
 07 45 14 ましらは む ましは らん 保  
 07 45 14 おもむけて 思ふけて 保 麦 思(ふ)けて 保 お  
 もふけて 玉  
 07 45 14 おほしたれと おほしたるを 陽 おほい(し)た  
 れと 保  
 07 45 14 さまを さま 陽 様を 麦  
 07 46 01 右近 うこんに 陽  
 07 46 01 いらせ いらせて 麦 阿  
 07 46 01 人 〱も ひと 〱も 玉

07 46 | 01 | をのつからナシ陽  
 07 46 | 01 | きてきておはしそめ保玉きておはしそめ  
 保※  
 07 46 | 01 | たつねたつねて陽  
 07 46 | 02 | しりナシ麦阿  
 07 46 | 02 | 給なむたまひてむ保玉  
 07 46 | 02 | おやこの御ちぎりはたえてやまぬものなり  
 [をやこのちぎりはたへてやまぬものなり]  
 保  
 07 46 | 02 | 御ちぎりはちぎりは保玉  
 07 46 | 02 | たえてたえても麦阿  
 07 46 | 03 | 侍らす侍へからす保  
 07 46 | 03 | 思給えしおもふ給へし陽 思給し麦阿  
 07 46 | 03 | 仏かみの御みちひき 仏神みちひき陽 ほとけ  
 神の御みちひき保 仏神のみちひき玉  
 07 46 | 03 | 侍らさりけりや 給はさりけりやは陽 はへら  
 さりけりやは保玉  
 07 46 | 04 | ましてまいて保麦阿  
 07 46 | 04 | たれも たれたれも陽  
 07 46 | 04 | おはしまさはとみなきこえなくさむをはし  
 まさはなとみなくさめきこゆ陽  
 07 46 | 05 | 御返をと 御帰ことを陽 御かへりをと保御  
 返事をと麦 御返しをと [しニミセケチカ]  
 阿  
 07 46 | 05 | こよなくこよなう保  
 07 46 | 05 | る中ひたらむものをとはつかしくへるなかひ  
 たらむものをとはつかしく保  
 07 46 | 05 | ものをとものと陽 ものをとて保玉  
 07 46 | 05 | はつかしくはつかしう陽 はつかしと保

玉  
 07 46 | 06 | おほいたりおほしたり陽玉おほい(し)た  
 り保 おもほいたり麦阿  
 07 46 | 06 | いとナシ陽  
 07 46 | 06 | かうはしきをかうはしき陽保玉  
 07 46 | 06 | とりいてとう(り歎)て玉  
 07 46 | 06 | かせナシ陽  
 07 46 | 06 | たてまつる給へる保  
 07 46 | 08 | てはても陽て保  
 07 46 | 08 | はかなたちはかなたちて陽保麦阿玉  
 07 46 | 08 | よろほはしけれと 匠(よろ)ほほしけれと  
 麦 わかけれと玉  
 07 46 | 08 | あてはかにてこめかしうかきて陽あてやか  
 にて麦阿  
 07 46 | 09 | すみすみつき麦阿  
 07 46 | 09 | 御かたかた陽かたを保玉  
 07 46 | 09 | みなみのまちはみなみのまちは陽保みな  
 みのまちは保※  
 07 46 | 10 | たいともなとたいなとも陽保麦阿玉  
 07 46 | 10 | けせうにけせうに陽保玉けしうに麦  
 阿  
 07 46 | 10 | しけくもあるへししけかるへし陽  
 07 46 | 11 | 中宮 中宮の陽保玉  
 07 46 | 11 | まちはかやうのまちはそりんしの陽まちな  
 (う)しの保まちな(はかやうイ)の玉  
 07 46 | 11 | すみぬへくのとかなれとのとやかにすみ  
 ぬへくなんものすれと陽すみぬへく  
 のとやかなれと保  
 07 46 | 12 | 人 人 陽

07 46 | 12 | 聞なさむきなされん陽麦阿きこえなされ  
 ん保玉きこえなされん「よこ二直スカ」  
 保※  
 07 46 | 12 | おほしておほいて保  
 とも玉  
 07 46 | 12 | むもれたれとむもれたりと保うもれたれ  
 とも玉  
 07 46 | 13 | ことかたへことかたに陽保麦阿玉  
 07 46 | 13 | うつしてうつしてん麦阿  
 07 46 | 13 | しのひやかに心よくしのひやかにて心やす  
 く陽  
 07 46 | 14 | うちかたらひてもうちかたらひて陽保  
 玉  
 07 47 | 01 | いまそナシ陽  
 07 47 | 01 | かのナシ麦阿玉  
 07 47 | 01 | 昔のナシ陽  
 07 47 | 01 | よの夜の陽ナシ阿※  
 07 47 | 01 | 物かたり御ものかたり保麦阿玉  
 07 47 | 01 | 御心こゝろ陽  
 玉  
 07 47 | 01 | こめ給こめたまひへける保こめ給ける麦阿  
 07 47 | 01 | ありけるをありけると陽  
 07 47 | 02 | わりなしやわたりなしや保  
 07 47 | 02 | 世にある人かすなる陽  
 07 47 | 02 | うへとてやうゑならばこそ「保ハ削訂」保玉  
 (こそこそは玉)  
 07 47 | 02 | とはすかたりはとはすかたりには陽とはす  
 かたりも玉  
 07 47 | 03 | きこえいてむきこえむ陽きこえいてめ「保  
 ハんヲめ二直スカ」保玉※

07 47 03 へたてぬへたてなき麦阿  
 07 47 03 ことにはことに陽保麦阿玉  
 07 47 03 思きこゆれおもひきこゆるなれ保玉  
 07 47 04 あはれけにあはれと陽麦阿玉あはれに  
 保  
 07 47 04 おほしいてたりおほしたり陽おもほし出た  
 り麦おもほし出たる阿  
 07 47 04 人のうへにてもあまたみしに人をあまたみ  
 し我ころにも陽  
 07 47 04 中もなかにも陽なかも保  
 07 47 05 ふかきふかき麦阿  
 07 47 05 あまたナシ陽保玉  
 07 47 05 み聞しかはみききしは陽※  
 07 47 05 つかはしとなむなんつかはしと保  
 07 47 06 さるましきをもさるましき事も保  
 07 47 06 中になかに保  
 07 47 07 かたナシ陽  
 07 47 07 思いてらるゝおもひいてらるゝなと陽  
 07 47 07 きたのまちきたのさうし陽  
 07 47 07 ものするすむ麦阿すむ(物するイ)麦  
 07 47 08 ありさま有様麦  
 07 47 08 なむナシ麦  
 07 47 08 かとかとしうおかしきすちなとはかとか  
 しきすちは陽  
 07 47 08 かとかとしうかとかとしく麦阿玉  
 07 47 09 をくれたりしかともをくれたりしかと陽保  
 玉  
 07 47 09 あてはかにあてやかに陽  
 07 47 09 ありしかなたとありしかなと陽

07 47 10 たちならへたちならひ陽麦阿たちならひへ  
 イ)麦  
 07 47 10 との給と陽なと保玉との給て麦阿  
 07 47 10 なをきたのおとををきたのおとをはなを  
 陽猶きたのをとををはなを保  
 07 47 11 めさましとめさましう陽めさましう(と)  
 保  
 07 47 11 心をきうみ(心)をき「みニモミセケチカ」  
 保  
 07 47 11 うつくしけにてうつくしうて陽  
 07 47 12 聞給かナシ陽  
 07 47 12 らうたければらうたけなれば陽らうたけ  
 れは阿  
 07 47 12 ことほりいとことほり陽  
 07 47 12 かしとかしこよなき人の御すくせと陽かし  
 こよない人のすくせそやと保麦阿玉かしか  
 しと玉(こよないこよなき麦阿玉)  
 07 47 12 九月の事なか月のほと陽  
 07 47 13 わたりわ(た)り陽  
 07 47 13 給はむ給陽保  
 07 47 13 すかしくもすかしくとも陽すかしく  
 うも保麦阿  
 07 47 13 いかてかはいかてか陽保麦阿  
 07 47 13 わらはわか人わか人わらは陽わらはわか  
 と保玉(わらはわか)と保  
 07 47 14 なとナシ玉  
 07 47 14 もとめさすもと(め)さす保  
 07 47 14 つくしにてはつくしには陽  
 07 47 14 くちおしからぬ人くちをしからぬか

陽くちをしからぬひとくとも保玉くちを  
 しからぬ人も麦阿  
 07 47 14 ちりほひちろほひ陽  
 07 48 01 つけて(つけて)玉  
 07 48 01 よひあつめなとしてナシ陽よひあつめなと  
 しつ保玉(よみよひ玉)  
 07 48 01 さふらはせしもさふらはせしなとも陽  
 07 48 02 をくらししてければをくらかしてければ陽  
 阿をくからしてければ麦※  
 07 48 02 またナシ陽  
 07 48 02 京は京には陽京はた保玉  
 07 48 02 所なればところにて陽保玉  
 07 48 03 などナシ陽  
 07 48 03 ものともなと保  
 07 48 03 よくよう保  
 07 48 03 もとめつゝいてくもとめいてく陽もとめ出  
 つゝ麦阿  
 07 48 03 御子なとは御よそいなとは陽御事とは保  
 玉  
 07 48 03 しらせざりけりしらせりけり陽保  
 07 48 04 たてまつりて人々えりとへのへさうそくと  
 のへなとして十月にそわたり給たてまつる  
 殿へはしもつきにわたしたてまつる陽  
 07 48 05 さうそくさうすく保玉  
 07 48 05 とのへつくるひ保麦阿玉  
 07 48 05 十月しも月保玉(霜イ)月麦しも(十イ)  
 月玉  
 07 48 05 ひむかしひかし麦阿  
 07 48 06 たてまつりナシ保玉

07 48 | 06ものうしして物えんしに陽ものうして  
 保物うむして麦阿玉※  
 07 48 | 06かくれみにけるをかくれにける陽  
 07 48 | 07ありしかはありしかと陽  
 07 48 | 07人しれすたつね侍しかともナシ陽  
 07 48 | 07たつね侍しかともたつねはへりつれと保  
 玉  
 07 48 | 08をうなにおとなに陽女に保玉  
 07 48 | 08すぎにけるきゝいてゝすぎける陽  
 07 48 | 08おほえぬおほえぬ保おもほえぬ麦阿  
 07 48 | 08よりなむより陽保玉  
 07 48 | 08きゝつけたるきたのまちにわたし陽  
 〃つけたるをきたのまちにわたし陽  
 07 48 | 08ときにゝとき保玉  
 07 48 | 09侍なりとてはへる陽はへるなり保麦阿  
 玉  
 07 48 | 09けりける陽麦阿  
 07 48 | 09中将を中将をも陽保麦阿玉  
 07 48 | 10あしくあしう保玉  
 07 48 | 10あるはへる陽  
 07 48 | 10おなしことうしろみことおもひうしろみ保  
 玉おなしこと思うしろみ麦阿  
 07 48 | 10山かつめきて山かつめにて陽  
 07 48 | 10ひなひたることひなひたることと保麦阿  
 玉  
 07 48 | 11さるへくさるへきこと陽さるへき保  
 玉  
 07 48 | 11ふれてつけて保  
 07 48 | 11をしへ給へといをしへなとし給へなと

陽  
 07 48 | 11こまやかにこまかに陽保麦阿玉  
 07 48 | 11きこえ聞えつけ麦阿  
 07 48 | 12けにナシ陽  
 07 48 | 12おほしけるおほしける阿  
 07 48 | 12けるよけること陽  
 07 48 | 12ものし給かをはするに陽をはするか  
 保をはするか玉  
 07 48 | 13よきいとよき陽  
 07 48 | 13人は人を保  
 07 48 | 14の給きこえ給陽  
 07 48 | 14つきくしくつきくしう陽  
 07 49 | 01うしろむ人うしろみ陽うしろみせん保う  
 しろみん麦阿玉  
 07 49 | 01なともなとん保  
 07 49 | 01つれくにつれく保※  
 07 49 | 01侍るを侍に陽  
 07 49 | 01うれしかるへきうれしくかるへき「ミセケチ  
 アルカ」麦  
 07 49 | 01なむの給なんとはかりきこえ給陽麦阿玉な  
 とはかりきこえ給保  
 07 49 | 02殿のうちのとのゝ中の玉  
 07 49 | 02御むすめとも御むすめならんとも陽  
 07 49 | 02なに人またなにひとならん陽なにひとをま  
 た保麦阿玉「なにひと何の人阿」  
 07 49 | 02たつねいてたつねとり陽保麦阿玉  
 07 49 | 02給へるならむ給てにく陽たまふならむよは  
 保給ならんよ玉

07 49 | 03ふる物ふたもの陽御ふるもの保麦阿  
 玉  
 07 49 | 03御車くるま保玉  
 07 49 | 03ともナシ陽  
 07 49 | 04なにくれとなくさくきに陽なにかと保  
 玉  
 07 49 | 04たてまつれたてまつり陽保麦阿奉麦  
 阿  
 07 49 | 04給へる給ける陽  
 07 49 | 04そのよその夜陽麦阿玉  
 07 49 | 05昔兵部などむかし陽保玉兵部君などむかし  
 麦阿  
 07 49 | 05ひかる源氏などひかる源氏と陽ひかる君と  
 麦阿ひかる君(けんし)と麦※  
 07 49 | 05御なをんな保  
 07 49 | 05聞わたりたてまつりしかときゝたりしかと  
 陽きゝたてまつりしかと保きゝたてまつり  
 しか玉  
 07 49 | 06としころのとしころ陽  
 07 49 | 06うるくしきうみくしき保※  
 07 49 | 07おほとなふら御とのあふら陽保御となふら  
 玉  
 07 49 | 07みきちやうの御き丁の麦阿玉  
 07 49 | 07はつかにわつかに陽  
 07 49 | 07みたてまつる見奉るは麦阿※  
 07 49 | 07いとゝいとめつらかに陽保麦阿玉  
 07 49 | 07おそろしくをそろしう保  
 07 49 | 08給給へる麦阿  
 07 49 | 08かたのとかた陽

07 49 | 08 右近かいはなては 右近かきゝはなては陽 右  
 近かひはなては保玉 右近かひはなたては  
 保  
 07 49 | 08 とくちにとくちより麦阿  
 07 49 | 09 こそとと麦  
 07 49 | 09 わらひうちわらひ陽保麦阿玉  
 07 49 | 09 をまし御まし陽保  
 07 49 | 09 ついみ給てつ(い)み給て陽  
 07 49 | 10 いといたう陽  
 07 49 | 10 けさうひたるけしやうひたる保  
 07 49 | 10 かほはかほ(は)保  
 07 49 | 10 おほさぬかおほされぬか保玉  
 07 49 | 11 はつかしければはつかしけれと(は)保  
 07 49 | 11 わりなくわりなう陽  
 07 49 | 11 はつかしければはしたなければ陽  
 07 49 | 11 やうたいたい阿  
 07 49 | 12 などなどの陽  
 07 49 | 12 いと(いと)麦  
 07 49 | 12 みせむや見せぬや麦阿※  
 07 49 | 13 かゝけて御とのあふらかかけて保玉(御との  
 あふら御となふら玉)  
 07 49 | 13 すこしよすよす陽保玉  
 07 49 | 13 給給も保玉  
 07 49 | 14 おほゆる御まみのはつかしけさなりおほえ  
 て御まみはつかしけなり陽  
 07 49 | 14 御まみを(ほ)んまみ保  
 07 49 | 14 いさゝかもいさゝか陽いさかも保※

07 49 | 14 こと人とナシ陽人と阿※  
 07 49 | 14 へたてであるへたてたる陽  
 07 49 | 14 の給なさすの給はす陽  
 07 50 | 01 いみしくいみしう陽  
 07 50 | 01 御ゆくゑをゆくゑも陽  
 07 50 | 01 心にかけてぬ心をかぬ陽心にはかけぬ保  
 玉  
 07 50 | 01 ひまおり陽保麦阿玉  
 07 50 | 01 なけき侍をなけきつるを陽保麦阿玉  
 07 50 | 02 かうてかく陽麦阿かくて保玉  
 07 50 | 02 みたてまつるにつけても夢の心ちしてすぎに  
 しかたの事ともとりそへしのひかたきにえ  
 たてまつりつけてもすぎにしをりしおりしの  
 ひかたう陽※  
 07 50 | 02 事ともことも保玉  
 07 50 | 03 きこえられさりけるきこえやらさらさりけ  
 る陽聞えさりけり麦阿  
 07 50 | 04 かなしうかなしく保麦阿玉(「か」なく  
 保  
 07 50 | 04 かそへ給てかそへられ給て陽かすへ給て  
 保かそへられて麦阿  
 07 50 | 04 なか御中陽  
 07 50 | 05 たくひたくひは陽保麦阿玉  
 07 50 | 05 物をものをと陽  
 07 50 | 05 いまはいましも陽  
 07 50 | 05 ものナシ麦阿  
 07 50 | 06 御ほとにもあらしをほとにもあらし陽  
 07 50 | 06 としころのとしころ玉  
 07 50 | 06 御物かたりなどものかたりも陽ものかたり

なとも保玉御物語も麦阿  
 07 50 | 06 きこえまほしき聞まほしき麦阿  
 07 50 | 06 なとかなとかう保麦阿玉  
 07 50 | 06 おほつかなくほとおほつかなくと陽おほつ  
 かなうはと玉  
 07 50 | 07 うらみうらみきこえ陽保玉うらみう(とら)  
 み「ミセケアルカ」保  
 07 50 | 07 事かた麦阿かた(ことイ)麦  
 07 50 | 07 はつかしければはつかしけれとは陽  
 07 50 | 07 あしたゝすしつみそめ侍にけるあしたゝす  
 してしつみ侍ける陽※  
 07 50 | 08 何事もなにことも陽保※  
 07 50 | 08 なむととと陽  
 07 50 | 08 昔人むかしの人麦阿  
 07 50 | 09 いと(いと)保  
 07 50 | 09 よくよう陽  
 07 50 | 09 わかひたりけるわかひたりけると保玉  
 07 50 | 09 ほゝゑみてほをえみて保  
 07 50 | 10 またナシ陽  
 07 50 | 10 心はへナシ陽  
 07 50 | 10 御いらへいらへ陽  
 07 50 | 11 の給はせての給て陽  
 07 50 | 11 物し給をものし給と陽  
 07 50 | 11 うれしくうれしと陽保玉  
 07 50 | 11 おほしておほす陽  
 07 50 | 12 中になかに保  
 07 50 | 12 としへたれはとしへたる(れ)は保  
 07 50 | 12 あなつりしをおもひあなつりしに陽  
 07 50 | 13 までものまで保

07 50 13 物の麦阿  
 07 50 13 さらせてさらせ心入て麦阿  
 07 50 14 兵部卿宮 兵部卿の宮陽保玉  
 07 50 14 まかきのうちまきのうち麦まかきの中玉  
 07 50 14 このましうこのましく保玉  
 07 50 14 し給 思給麦阿  
 07 50 14 心みたりにしかなこゝろみたりにしてしかな陽  
 07 51 01 わたりに なたりに 陽保玉  
 07 51 01 みゆるも みゆるを 陽 見ゆるもし阿※  
 07 51 01 くさわひの くさの 陽保玉 くさはひ麦阿 くさら(は)ひ麦くさ[の]玉  
 07 51 02 いたう いたく 保麦阿玉  
 07 51 02 かな かなと 保  
 07 51 02 猶うちあはぬ 猶もあらぬ 陽 なをくゝてあらぬ(うちあはぬ)玉  
 07 51 02 人の気色 人のこゝろとも、陽  
 07 51 02 みあつめむ 見あはせん 麦阿 見あつはせんつめんイ)麦※  
 07 51 02 の給へは の給陽  
 07 51 03 心はけまさむ こゝろを はけまさんの 陽 心みむ保玉  
 07 51 03 事を 心を 陽 ことよを 保  
 07 51 03 さきにおほすよ おほすらん 陽  
 07 51 04 こそこそは 陽  
 07 51 04 みつうつ 阿  
 07 51 05 むしんに 心(無歎)しんに 陽  
 07 51 05 わさそかしとて そかしと 陽

07 51 05 あかみて あかめて 保  
 07 51 06 わかく わかう 陽保玉  
 07 51 06 おかしけなり うつくしけなり 陽  
 07 51 06 すり 御すり 陽  
 07 51 06 給うて 給て 陽保玉 て麦 ナシ阿  
 07 51 06 てならひに ナシ陽 、「テ」ならひにあり「に 行末後補力」保 てならひ△「に力」麦  
 07 51 07 身はそれなれと みはそれならて (れと) 保  
 07 51 08 給へはけに 給ける 陽 給けに 保玉  
 07 51 08 おほしける おもほしける 麦阿  
 07 51 08 なめり なくめり 阿  
 07 51 08 み給中將の君にも 女きみ、給この中將のきみも 陽  
 07 51 08 中將の君 中將君 麦阿  
 07 51 09 人を 人 陽 保 麦阿玉  
 07 51 09 とふらへ 給へ 陽 とふらひ 給へ 麦阿  
 07 51 10 こなた そなた 陽  
 07 51 10 まうて まで 麦阿  
 07 51 10 めしよす へく めしかす まう へく 保 麦阿玉  
 07 51 11 侍ける ありける 陽  
 07 51 11 まめ しく 保 麦阿玉  
 07 51 12 かたはらいたき いとかたはらいたき 麦阿  
 07 51 12 心しれる人は 思ふ心のかきり 人 思ものかきりは 陽  
 07 51 12 心のこゝろ(へ) 保  
 07 51 13 あさましう あさましく 麦阿

07 51 13 む中ひたりしもたとしへなくそ む中ひたりしそたとしへなく 陽  
 07 51 13 思くらへらるるや おもひくらへらるる 保玉  
 07 51 14 いまめかしう けたかくて いまめかしうて 陽 今めかしう けたかくて 麦阿  
 07 51 14 おやはらからと をやはらからとて 陽 保 麦阿玉(はらから)はら[から]保  
 07 52 01 御さま 人 御さま 陽 人 の御さま 保 麦阿玉(御さま)御様麦  
 07 52 01 よりはしめ さへ 陽 保 麦阿玉  
 07 52 01 おほゆる みゆる 陽  
 07 52 01 三条も 三条は 陽 かの三条も 保 玉  
 07 52 02 まして まで 麦阿  
 07 52 02 けむ かのけん 陽 保 麦阿玉  
 07 52 02 いきさし いきまき(さ)し 保 いきまきし 麦阿玉※  
 07 52 02 けはひ おもひ いるも かほつきそ 思ひいてらるゝ 陽  
 07 52 03 ふんこのすけの ふこのすけの 陽 ふんこのすけか 保 玉  
 07 52 03 おほししり おもほししり 阿  
 07 52 04 いふ ゆふ 保  
 07 52 04 おほそうなるは おほそうなる 陽 おほそうなる(は) 保  
 07 52 04 事も 事も 陽 保 玉  
 07 52 04 けいし けいし 保  
 07 52 04 さためあるへき さためらるへき 陽 さためあへき 玉

07 52 05 ことゝもことを陽こと保麦阿玉  
 07 52 05 をきて「を」ぎゝて陽  
 07 52 05 ふんこのすけもふこのすけも陽このすけも  
 保玉ふんこのすけも「もアルカ」麦  
 07 52 05 なりぬなり出ぬ麦阿  
 07 52 05 心ちに心ちの陽保玉心ち麦阿  
 07 52 06 俄になこりもなくナシ陽なこりなく保  
 玉にわかにな残なく麦阿  
 07 52 06 いかてかかりにてもたちいてみるへきいか  
 てかりにもたちいつへき陽  
 07 52 06 おほえしおほえしに陽  
 07 52 06 おほ殿との保玉  
 07 52 07 うちを△ちを麦  
 07 52 07 あさゆふにあさゆふ陽保  
 07 52 07 事をこなふことゝりをこなふ陽保麦阿  
 玉  
 07 52 07 なれはなるを陽なれるを保なれるは麦阿  
 玉  
 07 52 07 いみしきいみしく保玉  
 07 52 08 めいほくめんほく陽  
 07 52 08 思けりおほえけり陽保玉  
 07 52 08 御心をきて御をきて陽  
 07 52 08 ありかたうありかたう陽保麦阿玉  
 07 52 09 かたしけなしかたしけなけなり陽保玉  
 07 52 09 としのくれに年の△に麦  
 07 52 09 ことあるへき事陽保麦玉有へき阿  
 07 52 09 御しやうそく御さうそく陽麦しやそく  
 保御さうそく阿さうそく玉  
 07 52 10 御つらに御つらにそ陽

07 52 10 たるたり麦阿  
 07 52 10 かゝりともかゝれとも麦阿  
 07 52 10 ことやとこともやと陽ことなともやなと保  
 玉事なともやと麦阿  
 07 52 11 あなつりおほしあなつりしかと陽おほしあ  
 なつり麦阿  
 07 52 11 をしはかりきこえ給てうしたるもたてまつ  
 り給ふついでにをり物とものわれも△と手  
 をつくしてナシ陽  
 07 52 11 てうしたるもゝ「テ」うしたる物麦阿  
 07 52 11 をり物とものナシ保玉へをり物とものイ  
 玉  
 07 52 12 われも△とわれ△も△「後出△ハと  
 カ」保  
 07 52 12 手をナシ「玉ノてをノ補入ハ、前々項ノイ本  
 注記ト同筆カ」保玉  
 07 52 12 もてまいれるもてまい「れ」る玉  
 07 52 13 さま△なるをさま△なる陽さま△を  
 保玉  
 07 52 13 うらやみなくうらみなく保  
 07 52 14 物すへかりけれとものすへかりけれこのか  
 さねともと陽保麦阿玉  
 07 52 14 みくしけ殿こくしけ殿阿  
 07 52 14 つかうまつれるもつかうまつれりける陽つ  
 かまつれるも保  
 07 53 01 此方こなた陽保麦阿玉  
 07 53 01 給へるも給へりける陽給へるともゝ「保ハ  
 ヲ削ルカ」保阿玉給へるとも麦※

07 53 01 みなとうてさせ給へりかゝるナシ陽  
 07 53 01 とうてとりいて保玉  
 07 53 01 すちはたすちは保すちははた麦阿  
 07 53 01 すくれてすくれ陽  
 07 53 02 世になき世へになき玉  
 07 53 02 にほひをにほひさへ陽  
 07 53 02 給へは給へれば陽保麦阿玉  
 07 53 03 まいらせたるうち物とももてまいれるもの  
 ともみな陽まいれるものとも保玉  
 07 53 03 御覽しくらへてこらむくらへて保  
 07 53 03 などと陽  
 07 53 03 さま△をナシ陽つき△を保麦阿  
 玉  
 07 53 04 給つゝたまふ陽給て保玉  
 07 53 04 御そひつ御みそひつ陽みそひつ保みそえ  
 つ「ころもはこにもいれイ」ヲ傍記、次項  
 参照玉  
 07 53 04 ころもはこそのさまの御はこ陽保玉  
 07 53 04 給ふて給陽保玉給て麦阿  
 07 53 05 とりくしつゝ「ト」りてざるを陽「ト」  
 りくしつへつ玉  
 07 53 05 入ナシ陽いるゝを麦阿※  
 07 53 05 うへもうゑ陽  
 07 53 06 けちめナシ保玉  
 07 53 06 みえぬ物ともなめるをなかめるを陽  
 07 53 06 ぎ給はんきたまふ(はん)保  
 07 53 06 思よそへつゝ「二」たらむにおもひよそへ  
 て陽

07 53 | 06 たてまつれ たてまつり 陽保麦阿玉 奉麦  
 阿  
 07 53 | 07 きたる ぎる 陽  
 07 53 | 07 さま 人の御さま 陽 人のさま 保麦阿玉  
 07 53 | 07 > 「二」ぬは > 「二」ぬもあはひ 陽  
 07 53 | 07 ひか < / しくも ひか < / しうも 陽  
 07 53 | 08 うち ナシ 陽  
 07 53 | 08 わらひて わらひ給て 陽保麦阿玉  
 07 53 | 08 御かたち かたち 保麦阿玉  
 07 53 | 08 をしはからむ をしはかり 給はん 陽  
 07 53 | 08 なめり ななめり かしな 陽 なんめり な  
 保  
 07 53 | 08 きては さは 陽 きて 保麦阿玉  
 07 53 | 09 いたれをと か いたれと か 陽 いたれをと  
 阿  
 07 53 | 09 おほす おもほす 麦阿  
 07 53 | 09 さすか さすかに 陽保麦阿玉  
 07 53 | 10 ともむうきたる いたうもむうきたるに  
 陽 いたくもんうきたるに 保麦阿玉(も  
 んうきたるにもん(う)きたるに 保)  
 07 53 | 10 いとすくれたる すくれたる 陽保阿玉※  
 07 53 | 11 かの この 陽保麦阿玉  
 07 53 | 11 御れう 御れうに 陽保玉  
 07 53 | 11 つや > かなる つしやかなる 陽  
 07 53 | 11 とりそへては そへては 陽 とりそへて 保麦阿  
 玉  
 07 53 | 12 御れうなり 御れうに 陽 御れうなめり 保  
 玉  
 07 53 | 12 をり物 ナシ 陽 保

07 53 | 12 をりさまもなる おりさまなどは 陽 もんをり  
 さま 保麦阿玉  
 07 53 | 13 かいねり ナシ 陽  
 07 53 | 13 くして くしては 陽 保玉  
 07 53 | 13 あかきにあかき 保  
 07 53 | 14 やまふきの花の やまふきの 陽 麦阿 やまふき  
 のはなのをりもの 保玉  
 07 53 | 14 かのにしのたいに このにしのたいのに  
 陽  
 07 53 | 14 たてまつれ たてまつり 陽 保麦阿 奉麦  
 阿  
 07 54 | 01 おほし おもほし 麦阿  
 07 54 | 01 あはす あはする 麦阿  
 07 54 | 01 はなやかに ナシ 陽  
 07 54 | 01 なまめかしく なまめかしく 保麦阿玉  
 07 54 | 02 をしはからるゝを をしはからるゝに 陽  
 07 54 | 03 殿 殿ゝ 陽  
 07 54 | 03 かたちの かたち 麦阿  
 07 54 | 03 よそへは よそへ 陽  
 07 54 | 04 よきよし 保麦阿玉  
 07 54 | 05 又 ナシ 陽 麦阿  
 07 54 | 05 御れう れう 陽  
 07 54 | 05 をり物の おりものに 陽 保玉 をり物(への  
 麦  
 07 54 | 06 みたれをれるも みたりをりたるも 陽 玉 みた  
 れおりたるも 保  
 07 54 | 06 なまめきたれは なまめきたれとにほひすく  
 なきを 陽 なま(め)きたれは 麦  
 07 54 | 06 ほゝゑまれ ほをえまれ 保

07 54 | 06 むめの 桜の 阿※  
 07 54 | 07 おりえた をりえたの 保玉  
 07 54 | 07 とりことり 陽  
 07 54 | 07 とひちかひからめいたる とひちかいたる  
 陽 とひちかひからめきたる 保玉  
 07 54 | 07 こうちぎ うきもん「玉ハ」こうちぎにこきか  
 つや > かなる かさねてあかしイ」ヲ傍記、つ  
 ハハニミエル」陽 保玉  
 07 54 | 07 こきか こき 陽 保玉  
 07 54 | 07 つや > かなる かさねて かさねて 陽 かさねて  
 つしやかなるくして 保玉  
 07 54 | 08 めさましと めさましう 保玉  
 07 54 | 08 み給 みやり 給 陽 みえ給 玉  
 07 54 | 09 をりもの をり物の 保麦阿玉  
 07 54 | 09 心はせ 心はへ 阿  
 07 54 | 09 ちなしの くちな △△ 麦  
 07 54 | 10 御そゆるし 色なる ゆるし 色 陽  
 07 54 | 10 そへ給て そへさせたまひて 陽 そへて 保  
 玉  
 07 54 | 10 き給へき みなきこえ給へく 陽 みなきたまふ  
 へく 保麦玉 みなき給へは 阿  
 07 54 | 10 御せうそこ 御文はみな 陽 御せうそく 保  
 玉  
 07 54 | 11 給 給へは 陽  
 07 54 | 11 についたる しけつ いたるとも 陽 についつい  
 たるとも 保 についたるともを 麦阿 > 「二」け  
 ついたるとも 玉  
 07 54 | 11 なりけり なめり 保玉  
 07 54 | 11 みなとな 阿※



07 54 11 御返 御かへり陽保麦阿玉 御帰(返)玉  
 07 54 11 ろくナシ陽 ろくなくと保麦阿玉※  
 07 54 12 心 なるにこゝろ なるなかに保麦阿玉なかに中  
 陽に麦阿玉)  
 07 54 12 すゑつむすゑつむはな陽 すすつむ花は保麦  
 阿玉  
 07 54 12 おはすれははなれおはすれは陽保玉  
 07 54 12 さしはなれナシ陽  
 07 54 12 えんなるへきをえんあるへきを玉  
 07 54 14 袖くちいたくそてくち陽 いたくそてくち保  
 玉  
 07 54 14 すけたるをすへすけたるを麦  
 07 54 14 うつほうつを陽保玉  
 07 54 14 うちかけうちかけ陽麦阿 かつけ保  
 玉  
 07 54 14 御ふみには 御ふみは陽保麦阿玉  
 07 54 14 かうはしきかうはしくて陽  
 07 55 01 みちのくにかみのみちのくにかみ陽道にの  
 くにかみの麦  
 07 55 01 としへあつきかきはみたるにいてや給へる  
 はとしへてあかみたるに給へるもいてや  
 陽  
 07 55 01 あつきかあつこえ麦阿  
 07 55 01 給へるは給はりたるは保 給たるは玉  
 07 55 03 きてみればきてもみれば阿※  
 07 55 04 ことにこと 保玉  
 07 55 04 たりけり陽  
 07 55 04 いたくいたう陽

07 55 04 ほゑみ給てほをゑみ給て保  
 07 55 05 何事ならむとなき事ならんと阿※  
 07 55 05 御つかひにつけたる物 御つかひのかつけ  
 もの陽  
 07 55 05 わひしくわひしう陽保  
 07 55 06 おほしてこらむして陽保玉 おもほして麦  
 阿  
 07 55 06 まかてぬいみしくまかりいてぬいみしうそ  
 陽保(いみしういみしく保)まかてぬいみし  
 くそ玉  
 07 55 06 いみしくいみしう麦阿  
 07 55 06 をのをのはをの 麦阿  
 07 55 06 さゝめきそ(さゝ)めき保さらめき阿  
 ※  
 07 55 07 けりける陽保玉  
 07 55 07 わりなうわりなく陽保麦阿玉  
 07 55 07 ふるめかしうふるめかしき陽 ふるめかしく  
 保麦阿玉  
 07 55 07 かたはらいたきナシ陽  
 07 55 07 給へるたまへるを陽保麦阿玉  
 07 55 08 さかしらにさかしう陽 ナシ保玉  
 07 55 08 わつらひぬへうわつらひぬへく陽保麦阿  
 玉  
 07 55 08 おほすおほすひとりみ給にあかねはけしき  
 あることなのたまひそいとをひらかにみ給  
 はんやとかねてくちかため申給へはけしきは  
 人の御こゝろよくみしらねみつからはまして  
 なにことをかと陽※  
 07 55 08 はつかしきいとつかしき陽保麦阿玉

07 55 08 まみ 御まみ陽麦阿 御けしき保玉  
 07 55 09 からころも から衣陽麦阿  
 07 55 09 たもとぬるゝかことこそはなれなまろもた  
 もとぬるといふかことにそはなれなまそん  
 王のみこそかしまろ陽※  
 07 55 09 はなれねなはれねな玉  
 07 55 10 まつはれてまとはれて陽  
 07 55 10 ゆるき給はぬゆきましらぬ陽 ゆるきまよは  
 ぬ保玉  
 07 55 10 ねたきねたい陽  
 07 55 10 ことはわきは陽  
 07 55 11 はたナシ陽保麦阿玉  
 07 55 11 人のなかなる 人の中なる陽麦阿  
 07 55 11 事をことの陽麦阿 こと保玉(事)玉  
 07 55 11 おまへ 御せん陽 御まへ保  
 07 55 11 などの 保玉  
 07 55 11 中にてはなかにては保  
 07 55 12 まとひまとひそ保玉  
 07 55 12 みもしそかしへみもしそかし保みそもしそ  
 かし麦阿 かし玉  
 07 55 12 むかしのナシ陽保玉  
 07 55 12 けさうのけしやうの保 けさう麦  
 07 55 12 あた人とあた人のと陽保玉  
 07 55 13 うちをきてしをきて陽(打)をきて麦  
 07 55 13 ことの葉のことはの陽 ことのは 保  
 玉  
 07 55 13 つつきナシ陽  
 07 55 13 たよりより麦阿  
 07 55 14 へかめりへかめり保

07 55 | 14 わらひわつらひ玉  
 07 55 | 14 よろつのよろつ陽  
 07 55 | 14 うた枕ちのうたまくら玉  
 07 55 | 14 よくよう保玉  
 07 55 | 14 あなひあんない保へあなひ麦ならひ阿  
 ※  
 07 55 | 14 うちの中の陽麦阿  
 07 56 | 01 こと葉ことのは麦阿  
 07 56 | 01 よみつきたるよみいてたる陽  
 07 56 | 01 こそこそは陽  
 07 56 | 01 つようはナシ陽保玉  
 07 56 | 02 みこ御子麦阿  
 07 56 | 02 かきをきかきたる(おき)麦  
 07 56 | 02 給へりけるたりける陽給へりける玉  
 07 56 | 02 かうやかみかみやかみ陽かんやかみ保玉  
 07 56 | 02 さうしをさうし陽  
 07 56 | 02 おおせたりしかをこそ給へりしか保麦阿玉  
 玉  
 07 56 | 03 わかのすいなうわかすいなう陽わかすいな  
 うの保  
 07 56 | 03 ところせうと「ト」ころせく陽保麦阿玉  
 07 56 | 03 やまひさるへきやまるかさるへき陽  
 07 56 | 03 所ころ保麦阿玉  
 07 56 | 04 いと人陽

07 56 | 04 みえさりしかはあら(みえ)さりしか(に)は陽みえさりに保玉※  
 07 56 | 04 むつかしくてむつかしうて陽保玉むつかしく麦阿  
 07 56 | 05 かへしてきかへしてしかし陽  
 07 56 | 05 よくいとよく陽しかよく保玉  
 07 56 | 05 あなひしり給へるすしたる陽あんないしり給へる保  
 07 56 | 05 くちつきにてはめなれてこそあれとておかしくナシ阿※  
 07 56 | 06 おおしくをかして陽保玉  
 07 56 | 06 おほいたるおほしたる陽保玉おもほいたる麦阿  
 07 56 | 06 いとをしきいとをかしき陽  
 07 56 | 06 なとてなと陽  
 07 56 | 06 かへしかへし保  
 07 56 | 07 かきとめてかきとめて陽  
 07 56 | 07 ひめ君にもひめ君に陽  
 07 56 | 07 みせたてまつり給みせたてまつる陽みせたてまつり給保※  
 07 56 | 07 こにもこに陽こにて阿  
 07 56 | 07 ものなかもの中陽麦阿  
 07 56 | 08 なりしもなりしを陽麦阿なりし保玉  
 07 56 | 08 むしみなむしの陽むかしよりなれはむしみな麦阿  
 07 56 | 08 こそはとをかりけれこそけとをかりけれ陽

保麦阿玉  
 07 56 | 09 御かくもんに御かくもん陽  
 07 56 | 09 ようなからんすへてなからむ陽  
 07 56 | 09 たてたてたて麦阿  
 07 56 | 10 まうけてしみぬるひとつまうけてしつみぬる陽  
 07 56 | 10 何事もなにも陽保玉  
 07 56 | 10 つきなからむはつきなからぬ保  
 07 56 | 11 すちうち陽  
 07 56 | 12 なたらかならむなたらかな「な」らん保  
 07 56 | 12 へかりけるなとへかりけなと保※  
 07 56 | 12 返しはかえり事陽かへりことは保玉かへりこと「は」保※  
 07 56 | 12 おほしもおもほしも麦阿  
 07 56 | 12 かけねはかけたらねは陽  
 07 56 | 13 あめるにあめるを保玉  
 07 56 | 13 これよりナシ陽これを麦阿  
 07 56 | 13 をし返し返しし麦阿  
 07 56 | 13 給はさらむも給はすは陽給はさらむは保麦阿玉  
 07 56 | 13 ひか／＼しからむひか／＼しうや陽  
 07 56 | 14 すてぬすくさぬ陽  
 07 56 | 14 かき給かい給陽  
 07 57 | 01 おもひこそやれおもひやるかな陽保玉  
 07 57 | 01 ことはりなりやとそあめることはりやとそありける陽保玉